

## 令和 7 年度外部有識者点検対象事業一覧

## 外部有識者の所見を踏まえた 概算要求への反映状況

反映状況	事業数
廃止	1 (1)
縮減	23 (20)
執行等改善	15 (18)
年度内に改善を検討	60 (80)
予定通り終了	45 (38)
現状通り	94 (124)
合計	238 (281)

※1 「廃止」「縮減」した事業について、概算要求額に  
2,253百万円(1,738百万円)を反映している。

※2 ( ) 書きは前回(昨年度)の数である。

令和7年度行政事業レビュー事業単位整理表兼点検結果の令和8年度予算概算要求への反映状況調表

(単位：百万円)

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
1957	医政局	産科医療機関の確保	必要な事業との認識です。執行率は過年度のように90%近くになるよう予実管理をお願いします。また、アウトカム指標の設定に苦慮する面もありますが、EBPMを精査しながら今後ともご検討ください。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	身近な地域で安心して出産できる環境整備を行うために必要な事業であり、目標の達成に向け、予算の適正な執行を行うこと	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
1967	医政局	医療計画に関する見直し等の検討・推進支援経費	引き続き一者応札の解消については努力する必要がある。(大屋 雄裕)	現状通り	地域医療構想を推進する上での課題に対し、参考となる有効な分析、制度等の活用・改善方を検討するために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
1968	医政局	外国人受入医療機関認証制度等推進事業	促進する必要がある事業との認識です。執行率は90%程度となるよう予実管理をお願いします。あるいは執行額を基本に予算設定することもご検討ください。また、10年程度が事業実施から経過しています。どこかの機会に検証も必要の時期に来ているようです。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	外国人が安心して医療サービス等を受けることができる環境の整備を図るために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
1970	医政局	8020運動推進特別事業	必要な事業であるとの認識です。執行率については90%程度を目指していただきたく存じます。また、事業開始より10年が経過します。一度どこかの機会を得て、EBPMなどの手法で効果検証などしていただければありがたいです。引き続き、適切な予算組みと執行をお願いします。(井出 健二郎)	現状通り	歯科口腔保健を推進していくために必要な事業であり、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
1971	医政局	口腔保健支援センター設置推進事業	必要な事業との認識です。アウトカム評価についてはその指標設定も工夫が必要ですが、今後有用な指標も模索してください。引き続き、今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	地域の実情に応じた総合的な歯科口腔保健推進施策を推進させるために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
1972	医政局	口腔保健推進事業費	低所得者などSESの低い層でのう蝕を減らすことも政策目標(およびアウトカム評価指標)として検討しながら、引き続き適正な運用に努められたい。(高久 玲音)	事業内容の一部改善	国民の歯科疾患の予防等による口腔の健康の保持を推進させるために必要な事業であるが、自治体への周知等により執行率の改善を図り、目標の達成に向け、予算の適正な執行を行うこと。	-	年度内に改善を検討	引き続き必要な予算額を確保し適切な執行に努めるとともに、国民の歯科疾患の予防等による口腔の健康の保持をより一層推進できるよう、事業の内容・規模・予算額等について精査を行い、執行率の改善を図る。
1989	医政局	歯科医療提供体制構築推進事業	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	事業内容の一部改善	口腔の保持・増進を図るために必要な事業であるが、執行率が低いため事業内容の改善等を図り、目標の達成に向け、予算の適正な執行を行うこと。	-	年度内に改善を検討	引き続き必要な予算額を確保し適切な執行に努めるとともに、口腔の保持・増進をより一層推進できるよう事業内容、実施スケジュール等を検討し、執行率の改善を図る。
1990	医政局	キャリア形成プログラム等運用支援事業等	少なくとも産科医を対象とする部分と医師少数区域に関する部分に分けた上でそれぞれについて適切な成果指標を設定することが強く求められる。その際、長期アウトカムとして把握する医師数についても本事業において対象としている産科医不足地域・医師少数区域に限定することが必要だと考えられる。引き続き一者応札の解消については努力する必要がある。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	周産期専門の医師等が集約的に妊産婦と胎児をモニタリングし、若手医師等に対し適切な助言を行う体制の整備に必要な事業であるが、産科医を対象とする部分と医師少数区域に関する部分を分けて、適切な成果指標が設定されていないため、効果的な成果指標を設定すること。また、一者応札の解消に向けて、周知方法等を見直すこと。	-	年度内に改善を検討	効果的な成果指標の設定や、一者応札の解消に向けて検討する。
1991	医政局	就労世代の歯科健康診査等推進事業	必要な事業との認識です。短期アウトカムが低調な点は改善をお願いします。また、調達において1社応札があるようです。競争性の確保をご検討ください。引き続き、今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	事業内容の一部改善	効果的かつ効率的な歯科健診の実施等を検討していくため健診に係る調査・検証を行うとともに、歯周病予防対策を強化する観点から歯周病予防に関する実証事業を行うために必要な事業であるが、事業内容を見直す等により執行率の改善を図り、目標の達成に向け、予算の適正な執行を行うこと。	-	年度内に改善を検討	引き続き必要な予算額を確保し適切な執行に努めるとともに、競争性向上のため、広告機関の拡大、入札参加条件の緩和、入札説明会の開催などにより、一者応札の改善に取り組む。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
1992	医政局	持分なし医療法人への移行計画に関する認定審査等経費	必要な事業との認識です。執行率は昨年度のように、予実管理をお願いします。地道な事業ですが、今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	安定的な医療提供体制を確立するため持分なし医療法人への移行を促進するために必要な事業であり、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	年度内に改善を検討	持分なし医療法人への移行に関する計画の認定制度の周知をさらに進めるとともに、医療法人や関係団体へのアンケート等により、認定制度のニーズや持分なし医療法人への移行に関する課題などを把握することで、成果目標が達成できるよう取り組んでまいりたい。執行率については、一般競争入札によって予定価格より低い金額で事業を実施できたものである。
2016	医政局	保健医療福祉分野の公開鍵基盤(HPKI)普及・啓発事業	必要な事業との認識です。執行率は高低があるようでしたが、前年度は順調でした。継続していただければと思います。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	医師等の個人が電子署名を活用できるよう、公的資格等の確認機能を有する保健医療福祉分野における公開鍵基盤(HPKI)を普及・啓発するために必要な事業であり、目標の達成に向け、予算の適正な執行を行うこと。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
2036	大臣官房	医師等国家試験実施費	本事業の目的に鑑み、成果を適時に把握する観点から、試験運営の質や実施体制を評価可能な中間アウトカム指標の設定を検討すること。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	外部有識者の所見を踏まえ、試験運営の質や実施体制を評価可能な中間アウトカム指標の設定を検討すること。特に、医師等国家試験は受験手続のオンライン化に伴い、本業務も今後見直しが必要なことと想定されるため、課題として挙げているコスト削減、過去の試験運用を踏まえた業務改善等が図られていることが把握可能な指標を設定することが望ましいと考える。	-	年度内に改善を検討	長期アウトカムのみでは成果の把握に時間を要するため、試験運営を効率的・効果的に実施できていることを測るための指標を中間アウトカムとして設定できないか検討する。
2039	医政局	ドクターヘリの導入促進	必要な事業との認識です。本事業は導入促進事業ですが、導入数増加の先にある(救急)医療の安定化がミッションとします。今後、アウトカムなどご検討をお願いします。執行率は90%程度になるよう予実管理をお願いします。あるいは執行額ベースでの予算設定もご検討ください。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	事業内容の一部改善	ドクターヘリという特殊な場所において高度な救急医療を提供できる医師・看護師等を育成するために必要な事業であるが、執行率が低い事業内容の見直し等により執行率の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	引き続き必要な予算額を確保し適切な執行に努めるとともに、都道府県等を通じた周知を実施するなど、執行率が向上するよう改善に努めることとする。
2040	医政局	死体検案講習会費	必要な事業との認識です。執行率は90%程度を見据えて予実管理をお願いします。また、執行額に合わせた予算設定もご検討ください。詳細に事業点検されており、今後とも適正な予算執行のもと、継続事業としてください。(井出 健二郎)	事業内容の一部改善	検案実務に従事する機会の多い一般臨床医、警察医を対象に、検案業務に関する講習会を開催する等し、検案能力の向上に必要な事業であるが、執行率が低いことから、事業内容の見直し等により執行率の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	引き続き必要な予算額を確保し適切な執行に努めるとともに、本事業の更なる活用を図るため、各都道府県における死因究明等推進地方協議会等を通じた本事業の周知等により、執行率の改善を図る。
2044	医政局	医療関係職種実習施設指導者等養成講習会費	必要な事業との認識です。なお、事業が長期間であり、どこかの機会に効果検証が求められると思います。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、歯科衛生士養成施設の教員の資質向上等をはかり、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	歯科技工士養成所及び歯科衛生士養成所の教育内容の充実を図るために必要な事業であり、目標の達成に向け、予算の適正な執行を行うこと。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適切な執行に努めてまいりたい。
2048	医政局	看護教員等養成講習推進費	本事業の目的に鑑み、アウトカムの実効性や妥当性を引き続き検証するとともに、中期的な成果を可視化できる定量的指標の設定を検討すること。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	看護教育の質と量の双方の充実強化を図るために必要な事業であるが、執行率が低いことから、事業内容の見直し等により執行率の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	引き続き必要な予算額を確保し適切な執行を行うとともに、アウトカムの実効性や妥当性を検証することとする。また、中期的な成果を可視化できる定量的指標の設定を検討すること等を通じて、執行率の改善を図る。
2049	医政局	保健師等再教育講習会費	本事業の目的に鑑み、可能な範囲で指標設定の工夫やデータ把握・分析の方法を検討し、事業効果の見える化に努めること。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	国民の医療への信頼を確保するために必要な事業であるが、執行率が低いことから、事業内容の見直し等により執行率の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	引き続き必要な予算額を確保し適切な執行を行うとともに、可能な範囲で指標設定の工夫やデータ把握・分析の方法等を検討し、事業効果の見える化に努め、執行率の改善を図る。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2065	医政局	保健医療情報利活用推進関連事業	本事業の目的に鑑み、実態を的確に把握・評価できるよう、定量的かつ成果を示すアウトカム指標の設定を検討すること。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	患者の保健医療情報を患者本人や全国の医療機関等で確認できる仕組みの稼働に必要な支払基金のデータベースの改修および、医療分野の個人情報の保護と利活用の推進策を検討するため、医療分野の個人情報保護法制の実態調査や諸課題へ対応するための法制上・技術上の問題点の整理するために必要な事業であるが、実態を的確に把握・評価できるよう、定量的かつ成果を示すアウトカム指標の設定を検討すること。また、執行率が低いことから、事業内容の見直し等により執行率の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	今後事業の成果指標として、アウトカムを段階的に設定する等、実態把握の指標として、より適切な指標を設定するよう検討を進める。また引き続き必要な予算額を確保し適切な執行を行うとともに、執行率が向上するよう改善に努めることとする。
2071	医政局	医療安全支援センター総合支援事業	本事業の実施に際しては、相談支援の実効性を的確に把握するため、アウトカム指標の具体化・定量化を進めること。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	都道府県等に設置されている医療安全支援センターでの相談業務を行う相談員の資質の向上を図るために必要な事業であるが、相談支援の実効性を的確に把握するため、アウトカム指標の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討	本事業におけるアウトカムの明確化については、医療安全推進協議会の実施率や研修の参加者を中心に成果を把握しておりますが、ご指摘を踏まえ、より定量的・具体的なアウトカム指標の設定について検討を進めてまいります。
2080	医政局	特定機能病院における医療安全のためのピアレビュー推進事業	ピアレビュー推進事業に際しては、将来的な自立化に向けたスケジュールの検討及び目的との整合性が取れたアウトカム指標の設定を行うこと。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	特定機能病院において、より高度な医療安全管理体制を確保するために必要な事業であるが、目的との整合性が取れた長期アウトカムを検討すること。	-	年度内に改善を検討	ピアレビュー推進事業における事務局業務等を考慮しつつ、将来的な自立化に向けたスケジュールを検討するとともに、特定機能病院が遵守すべき医療安全管理体制も踏まえつつ、目的との整合性が取れたアウトカムの設定を検討する。
2092	大臣官房	国立研究開発法人国立循環器病研究センター運営費	楠エーテックの実験動物飼育管理費は、1者応札、過去3回の契約において落札率99%後半となっており、業者選定手続において適切な競争が行われているとは言いがたい。適切な業者間の競争が行われるよう、手続の工夫が必要である。また、国立循環器病研究センターの令和4年度の決算書を見ると、多額の赤字を計上している。これは、国立病院、県立病院等における一般的傾向であるが、このままでは医療制度が崩壊しかねない。運営費交付のあり方、診療報酬制度、補助金のあり方についての検討をさらに深める必要がある。(坂井 浩史)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	楠エーテックの実験動物飼育管理費における1者応札の理由について、複数業者へ入札参加の呼びかけを行ったが、当センターの規模をカバーできる飼育人員を確保することが難しいとの理由で入札参加を辞退されている。また、大阪近郊に動物の飼育管理業務を実施している業者が少なく、業務内容が365日当センターで動物の飼育管理を行うものであるため、遠方の業者が参入しにくい状況も影響している。落札率については、仕様内容で想定される業務の市場価格や他施設契約実績の調査を検討したが、施設毎に実験動物や取り扱う機器の種類、施設規模が異なること、委託内容も多種多様であることから、価格を比較することは困難と判断し、当センターの実績および参考見積より予定価格を算出したところ、現行業者が入札に参加したため契約率が99%後半になったものと考えている。手続きにおいては、10日間の公告期間を確保しており、競争参加資格についても必要最低限の要件としているが、引き続き、仕様内容の見直しや等級拡大の検討などにより、更に幅広く入札参加者を募ることができるよう、改善に努めていく。国立循環器病研究センターでは、日頃から様々な経営改善策を講じており、その結果、令和6年度決算では赤字額が約6億円(対令和4年度比：+10億円)まで縮小している。引き続き、センター全体で経営改善に取り組むとともに、運営費交付金や補助金等を有効活用して、当センターの使命である研究開発の成果の最大化や医療の提供等に取り組んでいく。
2095	大臣官房	国立研究開発法人国立成育医療研究センター運営費	引き続き、必要な予算額を確保し適正な執行に努めること。事業の効果測定をより適切に行えるよう目標値の見直しを検討することが望ましい。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	複数者の調達となるよう、仕様書について見直しを図るとともに、契約締結後から契約開始までの期間が短いことも応札辞退の一因としてあるため、調達時期の早期化を図る。また、目標値についても適切なものとなるよう見直しを図る。
2096	大臣官房	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター運営費	引き続き、必要な予算額を確保し適正な執行に努めること。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	一者応札となっている要因は、受託者要件を仕様書で詳細に設定していたこと、入札公告から契約履行日までの期間が十分に確保されていなかったことである。これを踏まえて、仕様書を見直すとともに、入札公告から契約履行日まで十分な期間を設けて複数業者が入札に参加できるよう改善を図る。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2106	健康・生活衛生局	感染症予防事業費等負担金（感染症発生動向調査事業）	必要な事業との認識です。執行率はここ数年高低がありました。前年度は順調でした。90%程度の予実管理をお願いします。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、有益な事業としてください。（井出 健二郎）	現状通り	感染症の発生の状況、動向及び原因を明らかにするための調査を行い、多様な感染症の発生・拡大の防止を図るために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
2107	健康・生活衛生局	予防接種対策費	必要な事業との認識です。執行率は予実によるものですが、過年度の執行額をもとに予算立てすることもご検討ください。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。（井出 健二郎）	事業内容の一部改善	予防接種施策の推進を図るために必要な事業であるが、執行実績が低調となっている要因を分析し、必要な予算額について検討すること。	-	年度内に改善を検討	予防接種センター機能推進事業等は予防接種施策を推進する上で重要な事業であるため、未実施の自治体に対して事業実施を促すとともに、適切な予算執行に努める。
2109	健康・生活衛生局	感染症指定医療機関運営費	必要な事業との認識です。執行率は上昇しており順調ですが、90%程度を目指し予実管理をお願いします。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。（井出 健二郎）	現状通り	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、感染症患者に良質かつ適切な医療の提供を行う体制を確保するために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
2122	健康・生活衛生局	肝炎研究基盤整備事業	必要な事業と認識しています。それゆえ、より精緻となるようアウトカム指標については現状のものでよいか、念のためご確認ください。今後とも適正な予算組みとその執行のもと、実りある事業としてください。（井出 健二郎）	事業内容の一部改善	肝炎に関する研究の方向性の調整、研究成果の情報収集・解析・公開、研究者の育成等の実施に必要な事業であるが、より精緻に事業の効果を検証できるよう、アウトカム指標について現状のまま問題ないか検討すること。	-	現状通り	当該事業の目的としては、肝炎研究の基盤整備を図ることであるところ、これを実現するために論文数の増加をアウトカム指標として設定していることは、アクティビティの成果や効果の発現を精緻に検証するために適切な指標の設定となっていると考える。いただいたご指摘を踏まえ、より精緻に検証できるアウトカム指標がないかについては、今後も適宜確認を行うことで、引き続き、適正な執行に努めてまいります。
2135	健康・生活衛生局	エイズ発生動向調査経費	必要な事業との認識です。ここ数年予算額が固定化しています。世情の物価高・人件費質上げなどを勘案しなくてよいか、念のためご確認ください。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。（井出 健二郎）	現状通り	エイズ発生動向の把握のために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。なお、予算額については、直近の物価動向等を勘案した上で、適切な規模になっているか確認すること。	-	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し適切な執行に努める。
2137	健康・生活衛生局	予防接種の有効性・安全性の効果測定に関するデータ収集等経費	必要な事業と認識しております。引き続き、今後とも適正な予算組みとその執行に努めていただきたく存じます。（井出 健二郎）	廃止	定期接種のワクチンの評価や今後の予防接種施策の検討を進めるために必要な事業であるが、類似事業を新規要求することを踏まえ、本事業は廃止すること。なお、本事業で得られた知見については、類似事業において活用していくこと。	22	廃止	類似事業を新規要求することを踏まえて当該事業は終了するが、得られた知見については、今後、類似事業において活用していく。
2138	健康・生活衛生局	肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業	本事業の目的に鑑み、治療研究の促進という成果を的確に把握するために追加・設定されたアウトカム指標や成果指標について、今後も実態を踏まえつつ妥当性の検証と適切な見直しを行うこと。（大谷 恵未）	事業内容の一部改善	肝がん・重度肝硬変の治療研究を促進するための支援に必要な事業であるが、治療研究の促進という成果を的確に把握するため、アウトカム指標や成果指標の妥当性について、実態を踏まえつつ検討すること。	-	執行等改善	治療研究の促進という成果を的確に把握するため、中期アウトカムの成果指標として指定医療機関の指定件数を新たに設定した。今後も実態を踏まえた適切な指標を設定すべく、その妥当性について引き続き検証してまいります。
2154	健康・生活衛生局	退所者等対策経費	今後の事業実施に際しては、政策効果の見える化に向け、運用改善や受給者の状況把握に関する指標設定の検討を進めること。（大谷 恵未）	事業内容の一部改善	ハンセン病問題の解決の促進に関する法律に基づくハンセン病療養所退所者給与金等の支給のために必要な事業であるが、アウトカムについて、運用改善に向けた指標や受給者の状況把握に関する指標を設定することができないか、検討を進めること。	-	年度内に改善を検討	運用改善に向けた指標や受給者の状況把握に関する指標を設定することができないか検討を行う。
2157	健康・生活衛生局	ハンセン病対策事業委託費	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。（坂井 浩史）	現状通り	ハンセン病問題の解決の促進に関する法律に基づくハンセン病患者であった者等の福祉の増進を図るための施策の実施に必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	委員の所見を踏まえ制度設計を見直し、アウトカム指標を修正した。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2159	健康・生活衛生局	難病情報センター事業費補助金	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	現状通り	難病患者や家族の療養上の悩みや不安等に対応するために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
2162	健康・生活衛生局	難病特別対策推進事業	資金の流れを見ると、都道府県、指定都市から民間企業等への支出が行われていない(0千円と表記されている)。事務担当者にお聞きしたところ、「支出状況については現在集計中のため空欄としている。概算では、計画段階では3~4割を予定していたので、同程度になると思われる」旨の回答を得ている。最終的に補助金が行き着くべき民間企業等への程度資金補助が行われたのか、当該補助金が政策目的通りに活用されたのかについては、当局として適時に正確に把握する必要がある。(坂井 浩史)	事業内容の一部改善	補助金が政策目的通りに活用されたのか確認する観点から、交付先の都道府県・指定都市から民間企業等に対する資金の流れについて、事業所管部局において適切に把握すること。	-	執行等改善	交付先の都道府県・指定都市から民間企業等に対する資金の流れを確認のうえ、記載した。今後は都道府県等と連携して、最終的に補助金が行き着くべき民間企業等への程度資金補助が行われたのか、迅速に把握できるよう努めてまいりたい。
2163	健康・生活衛生局	療養生活環境整備事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	現状通り	難病の患者の療養生活の質の維持向上のために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
2164	健康・生活衛生局	慢性腎臓病(KKD)特別対策事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	現状通り	慢性腎臓病(KKD)診療連携構築や重症化予防を図るために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
2173	健康・生活衛生局	難病対策の推進のための患者データ登録整備事業経費	実績等を踏まえ適切な予算額を確保し、適正な執行に努めること。(井野 麻美)	現状通り	難病患者の症状等の把握、研究の推進や医療の質の向上等のために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2183	健康・生活衛生局	アレルギー疾患医療提供体制整備事業費	実績等を踏まえ適切な予算額を確保し、適正な執行に努めること。(井野 麻美)	現状通り	専門的なアレルギー疾患医療の提供を行う医療機関の整備に必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
2190	健康・生活衛生局	移植対策費	実績等を踏まえ適切な予算額を確保し、適正な執行に努めること。(井野 麻美)	現状通り	移植体制等に関する協議、検討等の実施に必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2191	健康・生活衛生局	造血幹細胞移植医療体制整備事業	実績等を踏まえ適切な予算額を確保し、適正な執行に努めること。(井野 麻美)	現状通り	患者の疾病の種類やステージに応じて最適な移植術を選択し実施できる体制整備のために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2193	健康・生活衛生局	原爆被爆者医療費	引き続き、実績等を踏まえ必要な予算額を確保し適正な執行に努めること。(井野 麻美)	現状通り	原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づき、被爆者に対し必要な医療の給付(支給)を行うために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2203	健康・生活衛生局	原爆被爆者手当交付金	被爆者数の把握を適時に行い、その減少率を今まで以上に正確に見積もったうえで予算額の計上を行い、より執行率を高められるような状況下で業務を効率的に進めていただければと存じます。(加藤 達也)	事業内容の一部改善	原爆被爆者の健康の保持及び増進を図るために必要な事業であるが、対象者の人数減少を踏まえて必要な予算額を計上し、効率的に事業を実施できるよう検討すること。	-	執行等改善	対象者の人数減少を踏まえて必要な予算額を計上し、効率的に事業を実施できるよう努める。
2210	健康・生活衛生局	特定疾患調査委託費	本事業の趣旨にのっとり、対象たる毒ガス障害者の人数減少を踏まえての過不足のない予算額を計上して、事業の目的が達成できるような効率的な事業遂行を行う必要があると考える。(加藤 達也)	事業内容の一部改善	毒ガス障害者の健康の保持及び増進を図るために必要な事業であるが、対象者の人数減少を踏まえ、過不足のない予算額を計上して効率的に事業を実施できるよう検討すること。	29	縮減	対象者の人数減少を踏まえ、要求額を減額した。
2211	健康・生活衛生局	広島原爆体験者に対する相談支援事業	2024年度で終了した事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行うこと。(高久 玲音)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	本事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了する。
2213	医薬局	申請・審査システム電子化経費	必要な事業との認識です。執行率は年度によって高低があります。高低要因があることは理解したうえで、予実管理をお願いします。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	医薬品等の許認可に係る各種申請・届出の受付及び審査等の事務の効率的な実施のために必要な事業であるから、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
2219	医薬局	医療機器審査体制基盤強化費(審査事業)	必要な事業との認識です。執行率は常時90%程度となるよう予実管理をお願いします。執行額ベースでの予算設定もご検討ください。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	事業内容の一部改善	有効で安全な医療機器をより早く医療現場に提供し、国民保健の向上を図るために必要な事業であるが、執行率が低調となっている要因を分析の上、予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	年度内に改善を検討	有効で安全な医療機器をより早く医療現場に提供し、国民保健の向上を図るために必要な事業であることから、速やかな事業の手続きにより執行率の向上・改善を図る。
2230	医薬局	医薬品等監視指導対策費	必要な事業との認識です。執行率は常時90%程度を意図した予実管理をお願いします。また、事業実施が長い期間行われています。アウトカムも長期と定めており、どこかの機会でも効果検証が求められると思います。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	医薬品等の品質確保のために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	事業目的の達成に資するよう、引き続き必要な予算を確保の上、適正な予実管理及び執行に努める。
2235	医薬局	医療情報データベースを活用した医薬品等安全対策総合推進事業	必要不可欠な事業との認識です。それゆえに、EBPMIに基づく精査や、所期のさまざまな利活用目標と実績との予実管理をお願いします。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	医薬品等の市販後安全対策の高度化を推進するために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	今後も実績等を踏まえ適切な予算額を確保し、適正な執行に努めて参りたい。
2249	医薬局	血液安全・安定供給等推進事業	必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。(寺田 麻佑)	現状通り	血液製剤の安全性向上や安定供給等のために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	今後も実績等を踏まえ必要な予算額を確保し、適正な執行に努めていく。
2251	医政局	医薬品等価格調査費	必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。(寺田 麻佑)	現状通り	厚生労働大臣が定める「使用薬剤の薬価(薬価基準)の改正等の基礎資料を得るために必要な事業であり、目標の達成に向け、予算の適正な執行を行うこと。	-	現状通り	引き続き適正な執行に努める。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況	
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容
2253	雇用環境・均等局	国家戦略特区のテレワークに関する援助	事業年度が終了したことを確認しました。さまざまな知見が得られたことと思います。事業検証し、今後の事業に利活用してください。（井出 健二郎）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了 当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
2257	医政局	先進医療評価の迅速・効率化推進事業	制度の実効性確保に際しては、定量的アウトカム指標の設定と制度設計の見直しを行うこと。（大谷 恵未）	事業内容の一部改善	先進医療の評価・確認手続きを簡素化するために必要な事業であるが、より効果的な事業とするため、アウトカム指標の設定と制度設計の見直しを行うこと。	-	執行等改善 引き続き適正な執行に努める。
2296	保険局	診療報酬体系見直し後の評価等に係る調査に必要な経費（「急性期の包括評価に係る調査に要する経費」及び「DPC制度の見直しに係る調査経費」）	必要な事業との認識です。ただ、調達において1社応札であることは改善をお願いしたく存じます。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。（井出 健二郎）	事業内容の一部改善	DPC制度の導入の影響評価等のために必要な経費であるが、随意契約（不落・不調）となっているものについては、要因分析を行い、競争性の確保を図ること。	-	年度内に改善を検討 本事業については健康保険法施行規則第155条の9にて「大臣が認められた者」に委託する必要がある旨、規定されており、「健康保険法施行規則第155条の9の規定に基づく厚生労働大臣の認定に関する有識者会議」にて対象となる事業者を大臣が認定することについて意見を伺い、認定している。本有識者会議で対象となった事業者が1者のみであり、認定された事業者も同1者のみであったため、競争性のない随意契約として、契約を実施したところ。次回以降は大臣の認定に係る申請受付期間に事業者へ広く声かけを実施する等改善を検討し、複数者での開札を実施できるよう努める。
2297	保険局	診療報酬体系見直し後の評価等にかかる調査に必要な経費（入院・外来医療等の評価に関する調査研究）	大切な事業との認識です。調達面でも問題ないと思われませんが、効果検証が求められる時期と思います。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、制度作りにも有効な事業としてください。（井出 健二郎）	現状通り	診療報酬改定における入院医療及び外来医療に係る評価の見直し等による影響の調査・検証及びそのあり方等についての検討を行うために必要な経費であり、引き続き、コスト削減に努めつつ、実績等を踏まえて、適切な予算額を確保するとともに、適正な執行に努めること。	-	現状通り -
2308	保険局	医療技術の費用対効果の評価するために必要な経費	必要な事業との認識です。調達において1社応札となり改善を工夫してください。また、大きく効果検証が求められる時期と思います。今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。（井出 健二郎）	事業内容の一部改善	諸外国における医薬品・医療機器の費用対効果評価に関する状況調査等一式及び医薬品及び医療機器の費用対効果評価のための新規QOL尺度の開発業務については、一者応札となっていることから、その要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討 一者応札となっている事業に関して、その理由についての分析を行い、改善に努めていく。
2318	保険局	国民健康保険保険者努力支援交付金	必要な事業との認識です。事業展開についても順調のようです。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、有用な事業としてください。（井出 健二郎）	事業内容の一部改善	保険者における医療費適正化に向けた取組等を強化するために必要な事業と認められるが、いずれのアクティビティも成果実績が目標値を下回っているため、引き続き成果実績の向上に努めること。	-	執行等改善 引き続き、事業費分では受診率・実施率の向上につながる事業を支援するとともに、取組評価分では受診率・実施率が向上した実績を評価する。
2338	健康・生活衛生局	健康的な生活習慣づくり重点化事業	引き続き適正な運用に努められたい。（高久 玲音）	現状通り	喫煙や食習慣等の生活習慣の改善による糖尿病予防や疾病の重症化を予防するために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
2343	健康・生活衛生局	管理栄養士国家試験費	必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。（寺田 麻佑）	現状通り	管理栄養士国家試験の実施及び管理栄養士免許証の交付・登録等の適正な実施に必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き必要な予算を確保し、適正な執行に努める。
2344	健康・生活衛生局	生活習慣病対策推進費	長期アウトカム指標が適正体重を維持している者の割合とされているが、本事業に参画している企業・団体以外の占める割合が大きく、事業の効果を検証する指標として不適切なものではないか。参加企業・団体における数値に限って確認することが考えられる。引き続き一者応札の解消については努力する必要がある。（大屋 雄裕）	事業内容の一部改善	生活習慣の改善に向けた取組を総合的に支援する体制の整備に必要な事業であるが、事業の効果をより適切に検証できるアウトカム指標を設定できないか検討を行うこと。また、一部について一者応札となっている契約があるため、その要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討 より適切なアウトカム指標がないか検討を行う。また、一者応札となっている契約について、その要因を分析し、改善を図る。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2346	健康・生活衛生局	糖尿病の重症化・合併症の発症予防のための地域における診療連携体制推進に資する事業	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	都道府県が策定する都道府県健康増進計画に基づく地域の実情等を反映させた施策の実施に必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
2349	健康・生活衛生局	がん検診総合支援事業費等	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	がん対策基本法及びがん対策推進基本計画に基づく自治体が行うがん対策を支援するために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
2358	健康・生活衛生局	BSE対策など食肉の安全確保対策推進事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	食鳥肉・食肉等の安全確保、監視指導体制の強化等のために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2366	健康・生活衛生局	カネミ油症患者の健康実態調査事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	カネミ油症の研究の充実・強化のために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2392	医薬局	化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律施行費	本事業の実施に際しては、業務の特性に応じた適切なロジックや成果の見える化を引き続き工夫すること。(大谷 恵未)	現状通り	化学物質の適正な評価・管理を推進し、安全性を確保するために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2413	労働基準局	石綿等による健康障害防止対策の推進	必要な事業との認識です。引き続き、今後とも適正な予算組みとその執行に努めていただきたく存じます。(井出 健二郎)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	-	執行等改善	複数応札となるよう、仕様書の見直しや本委託が可能と考えられる候補業者に幅広く声かけを行うとともに、周知及び準備期間が十分確保できるよう公示期間を可能な限り長くしているところである。
2414	労働基準局	石綿障害防止総合相談員等設置経費	事業目的の達成に向けて、効率的な業務遂行を前提とした予算額の確保を行い、適正な執行を行うことが必要であると考えられる。(加藤 達也)	現状通り	引き続き、石綿に関する受付体制を維持強化するために、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2418	労働基準局	職場における受動喫煙防止対策事業	一定の効果が得られたため、本事業は2025年度をもって終了することであるが、受動喫煙防止対策として得られた一定の効果を明確にしておく必要があると考える。(加藤 達也)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和7年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況	
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容
2421	労働基準局	職場における化学物質管理促進のための総合対策	引き続き適切な運営がなされるよう取り組んで頂きたい。(高久 玲音)	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。また、一者応札となっている要因及び成果実績が成果目標を下回った要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	-	執行等改善 化学物質管理については、労働災害を防止する観点から、化学物質ごとの個別具体的な法令による規制から、事業者等による自律的な管理を基軸とする規制へ、安衛法体系の抜本的見直しが行われ、これにより、化学物質の譲渡・提供者が、化学物質の危険・有害性情報を確実に伝達し、その情報に基づき、事業者がリスクアセスメントを的確に実施し、必要な措置を講ずることが一層重要となっている。また、令和7年通常国会において成立した改正労働安全衛生法及び作業環境測定法により、更なる取組が必要となっていることを踏まえ、執行率が低調な予算事業を自律的管理の定着に向けた支援充実や改正法の円滑な施行に資する内容に変更するなど必要に応じて見直すことにより、予算執行率を改善するとともに、労働災害の発生件数については目標を上回る結果になっているため、要因について分析し、事業内容の改善を図ることにより成果目標達成に努めてまいりたい。 また、一者応札にかかる改善策として、事業者が検討及び準備期間が十分確保できるよう公示期間を可能な限り長くするとともに、本委託が可能と考えられる事業者に声かけを行う予定である。
2431	労働基準局	第三次産業労働災害防止対策支援等事業（就業構造の変化及び働き方の多様化に対応した対策の推進）	成果指標の設定は基本的に適切だが、長期アウトカム指標において世代全体の死傷率としている点は可能であれば第三次産業の労働に起因する死傷に限定することが望ましいと考えられるので、統計等による把握が容易であれば検討することが望ましい。引き続き一者応札の解消については努力する必要がある。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	成果実績が成果目標を下回った要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	-	現状通り 現在の長期アウトカム指標は、令和6年度実施施策に係る政策評価の事前分析表の達成目標値の設定根拠に記載のあるとおり、労働災害全体で休業4日以上の死傷者数を減少させることを目標とする第14次労働災害防止計画のアウトカム指標を設定しているところ。また、当該事業は第三次産業を中心としながら、全産業を対象としていることから、指標についても、世代全体（全産業）の千人率の指標を定めることが適当だと考えている。一者応札については、事業によって複数入札案件も出ており、引き続き解消に向けて取り組んでまいりたい。
2433	雇用環境・均等局	ポジティブ・アクション周知啓発事業	必要な事業との認識です。基本的な事業展開は順調と思われまます。委託事業での1社応札は改善をいただきたく存じます。今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	17	縮減 ・一者応札の改善について、入札しなかった業者に確認したところ、事業規模に見合う人員等を確保し、事業を遂行する能力が不足していると判断したとの理由であったことから、公示期間の延長や入札説明会の開催により、十分検討・準備できるよう配慮することとしたところ、令和7年度事業は複数者応札となった。引き続き、複数者応札となるよう取り組みたい。 ・要求額については、「総合的ハラスメント防止対策周知啓発事業」について、ハラスメント撲滅月間の広報費やポータルサイト改修費の見直し等を行い縮減した。
2434	雇用環境・均等局	雇用均等行政情報推進経費	必要な事業との認識です。執行率がこのところ減少しております。予実管理をお願いします。支出先につき、1社応札が散見されます。改善をお願いします。また、事業期間が長期になっております。効果検証が求められる時期と思います。今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	-	執行等改善 執行率については、一部調達について予定より低価格で落札されたこと等により、若干の減となっている。所見を踏まえ、令和8年度の調達においては、予定価格の適正な算出及び仕様書の内容の明確化を行い、適正な執行に努める。また、一者応札となっている調達については、より幅広く業者へ声掛けを行うことなどにより、複数者応札となるよう努める。
2441	雇用環境・均等局	家内労働安全衛生確保事業	必要な事業と認識しております。今後とも引き続き、適正な予算組みとその執行につき、ご努力いただきたく存じます。(井出 健二郎)	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。	0.1	縮減 令和7年度事業における契約差額も踏まえつつ、講演時間の見直し等により対前年度比で減額して要求を行っている。
2443	労働基準局	産業医学助成費補助金	引き続き適切な運営がなされるよう取り組んで頂きたい。(高久 玲音)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めることとする。
2450	労働基準局	労災保険給付業務に必要な経費	引き続き適切な運営がなされるよう取り組んで頂きたい。(高久 玲音)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	94	縮減 主にシステム経費について、対応できる人員が確保できない等の理由により一者応札が生じていることが確認されたため、今後の調達時はこの確認結果等を踏まえた改善策を検討することとしたい。なお、支出実績等を踏まえ所要額の見直しを行ったものの、システム改修経費等の増により「労災保険給付業務に必要な経費」全体では増額要求としている。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2452	政策統括官	労働安全衛生調査費	本事業の実施に際しては、調査協力促進策の効果検証や目標値の妥当性の検討を含め、回答率向上に向けた取組の更なる充実を図ること。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	引き続き回答率の向上に向け、調査協力依頼、オンラインによる利便性の向上及び督促の強化等の取組を行うこと。	-	年度内に改善を検討	引き続き調査協力依頼、オンラインによる利便性の向上及び督促の強化等の取組を行い回答率の向上に努める。また、調査協力促進策の効果検証や目標値の妥当性を含め、回答率向上に向けた取組の更なる充実を図る。
2457	労働基準局	労災診療被災労働者援護事業補助事業費	引き続き適正な運用を心がけられたい。(高久 玲音)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2460	労働基準局	特殊疾病アフターケア実施費	引き続き適切な運営がなされるよう取り組んで頂きたい。(高久 玲音)	事業内容の一部改善	活動実績が当初見込みを下回った要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	209	縮減	活動実績については、本事業の対象傷病のうち、せき髄損傷及び外傷による脳の器質的損傷などを対象とした診察等に係る支給件数が見込みを下回ったことから、当初見込みを下回ったものである。本経費は被災労働者の医療機関での診察等に係る給付を行うものであり、活動実績については他律的な要因により増減する性質のものであるが、令和6年度にアフターケア制度に関するパンフレットの内容を更新したため、こちらを活用の上、被災労働者に対して制度について積極的に説明等を行い、受給できる被災労働者に漏れなく行き渡るように努める。なお、支出実績等を踏まえ、所要額を減額の上、概算要求を行うこととした。
2462	労働基準局	CO中毒患者に係る特別対策事業経費	今後の事業実施に際しては、引き続き、適正な業務執行を行ってください。(橋爪 幸代)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めることとする。
2466	労働基準局	労災ケアサポート事業経費	今後の事業実施に際しても、利用者に対するアンケート結果も反映させ、引き続き、適正に業務執行を行ってください。(橋爪 幸代)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	29	縮減	看護・介護職員の人材確保が困難であることが一者応札となった要因であると考えられる。については、公告期間の十分な確保や本事業に興味をもつ可能性のある業者に対し入札案内の配布を行うことなどにより引き続き一者応札の改善に努める。あわせて、事業規模の見直しを行い、看護・介護職員による訪問支援件数を削減した上で、概算要求を行うこととした。
2468	労働基準局	労災特別介護援護事業経費	今後の事業実施に際しては、引き続き、新規入居促進のための取り組みを継続し、適正な業務執行を行ってください。また、内容等を見直した有用度調査を活用し、事業の適正な実施に反映させてください。(橋爪 幸代)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因及び活動実績が当初見込みを下回った要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	-	執行等改善	本施設においては、労災重度被災労働者である入居者に安心・安全な介護サービスを24時間体制で提供する必要がある。また、施設整備・保守管理や清掃等の附帯業務など業務が多岐にわたるため、本事業を請け負える事業者が限られ、さらに看護・介護職員の人材確保が困難なため、一者応札になっていると考えられる。本業務の特殊性を踏まえ、質を維持しながら更なる改善を行うことは困難であるものの、公告期間の十分な確保や本事業に興味を示す可能性のある業者に対し入札案内の配布を行ってまいりたい。また、一括調達への移行や看護・介護職員の人員配置基準の見直しもを行い、この見直しは令和8年度概算要求に反映し、所要額を要求する。また、活動実績が当初見込みを下回った主な要因としては、死亡や長期入院等による退去者数が新規入居者数を上回ったことが挙げられる。受託者との連携のもと入居促進に努めるとともに、入居者数と入居定員の乖離を踏まえ入居定員の見直しを行う。
2469	労働基準局	休業補償特別介護経費	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行ってください。(橋爪 幸代)	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。	0.1	縮減	本事業は、遅発性疾患に罹患し、業務上の疾病と認定された労働者のうち、やむを得ない事由で事業主から労働基準法第76条に定める休業待期3日間の休業補償を受けられない者に対し休業補償3日相当額を支給するものである。本経費は被災労働者の申請に基づき給付を行うものであり、活動実績については他律的な要因により増減する性質のものであるが、今後とも支給状況等を踏まえ適正に予算措置を行い、引き続き適切に事業を実施してまいりたい。支出実績等を踏まえ、所要額を減額の上、概算要求を行うこととした。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2478	労働基準局	労働保険料の返還等に必要経費	今後の事業実施に際して、引き続き適正な業務執行を行ってください。(橋爪 幸代)	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。	-	年度内に改善を検討	執行実績を踏まえ、積算方法の見直し等を検討し、執行率の改善に努める。なお、保険料返還金は、保険料収入に連動して一定率の返還が生じるものであり、令和8年度の保険料収入は前年度比較して増加する見込みであるため、全体としては増要求となっている。
2496	雇用環境・均等局	職場におけるダイバーシティ推進事業	必要な事業との認識です。前年度からの事業であり、今後の効果発現に期待しています。今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	インターネット等有料広告を新規で実施すること等により、増額をしている。
2509	雇用環境・均等局	中小企業退職金共済等事業に必要な経費	必要な事業との認識です。基本的には活動・成果目標が達成されており、順調のようです。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、有用な事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2529	職業安定局	職業情報提供サイト(job tag)の運用等	サイトへのアクセス件数は行政側においてコントロール可能な要素ではないので、短期アウトカム指標と整理することが適切ではないか。引き続き一者応札の解消については努力する必要がある。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	本事業の効果測定に伴い設定した各指標の目標値を概ね達成しており、且つ事業実施に伴う予算執行も適当であると認められることから、引き続き必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。なお、有識者の指摘を踏まえ、サイトへのアクセス件数は行政側においてコントロール可能な要素ではないので、短期アウトカム指標と整理し、引き続き一者応札の解消に努めること。	-	現状通り	当該アウトプット指標については、行政側の出力（ユーザビリティ向上のための改修、周知広報及びガイドブック等コンテンツの整備）により変動が想定され、毎年度実績を反映した目標を設定できる指標としてサイト全体のアクセス数を設定したもの。ただし、R8年度事業においてアンケート機能の実装を予定しており、実装後は複数段階のアウトカムを設定することが可能になることから、ご指摘も踏まえアウトカムの設定と合わせアウトプットの見直しを行う。また一者応札については解消に向けて引き続き努力していく。
2537	職業安定局	通年雇用助成金	当面、必要な事業との認識です。予算額は低減傾向にあり、状況を把握していると思われます。執行率は常時90%程度になるよう、予実管理をお願いします。また、かなり長期間にわたる事業です。どこかの機会に、事業検証が求められる時期と思います。今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	事業内容の一部改善	本事業の効果測定に伴い設定した各指標の目標値を上回る成果となっており、且つ事業実施に伴う予算執行も改善傾向にはあるが、有識者の指摘を踏まえ、引き続き高い執行率を維持できるよう、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。	49	縮減	引き続き適正な執行に努めるとともに、要求額については執行状況等を踏まえた縮減を図った。
2543	職業安定局	建設労働者雇用安定支援事業費	必要な事業との認識です。アクティビティにつきましては今後も改善をお願いします。また、執行率は常時90%を超えるよう予実管理をご検討ください。そして、今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	事業内容の一部改善	本事業の効果測定に伴い設定した各指標の目標値を上回る成果実績となっており、且つ事業実施に伴う予算執行も概ね適当であると認められるが、有識者の指摘を踏まえ、アクティビティについては今後も改善を行い、常に高い執行率を維持できるよう、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。	-	現状通り	「現状通り」としているが、アクティビティについてはより効果的な事業となるよう必要な改善について検討を行い、次年度概算要求の金額にも事業内容の拡充という形で反映を行っている。引き続き事業の改善について検討を行いつつ、高い執行率を維持できるよう適正な執行管理に努める。
2546	職業安定局	船員雇用促進対策事業費補助金	今後の事業実施に際しては、業界の持続的な人材確保に向けた中長期的な移行可能性や、技能訓練の成果を把握するための指標設定の在り方について検討すること。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	本事業の効果測定に伴い設定した各指標の目標値を上回る成果実績となっており、且つ事業実施に伴う予算執行も適当であると認められることから、引き続き必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。また、有識者の指摘を踏まえ、今後の事業実施に際しては、業界の持続的な人材確保に向けた中長期的な移行可能性や、技能訓練の成果を把握するための指標設定の在り方について検討すること。	-	年度内に改善を検討	本事業の効果測定に伴い設定した各指標により、事業効果の検証を行い、効果的な事業実施及び執行管理が図れるよう、必要額を要求している。引き続き、事業の効果測定をより適切に行えるよう、成果指標の設定の在り方について検討する。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況	
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容
2549	職業安定局	介護雇用管理改善等対策費	本事業の実施に際しては、定着率への効果を踏まえた具体的な効果検証手法の検討と、EBPMの観点からの指標の精緻化の検討すること。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	前年度の実績及び過去3箇年の推移に鑑みると、本事業の効果測定に伴い設定した各指標については、概ね達成しているが、有識者の指摘を踏まえ、定着率への効果を踏まえた具体的な効果検証手法の検討と、EBPMの観点からの指標の精緻化の検討し、引き続き効果的な事業実施に努めること。なお、執行率を踏まえ、事業実施に必要な予算額を精査し、次年度要求額の縮減を検討すること。	10	縮減 介護労働者雇用管理責任者講習事業及び介護分野における人材確保のための雇用管理改善推進事業について、執行実績を踏まえ、次年度要求額を縮減している。 なお、設定した短期アウトカム等の指標における実績等を踏まえつつ今後の指標の精緻化も含めて検討し、より効果的な事業実施のための効果検証に努める。
2550	職業安定局	農林漁業就職総合支援事業	今後の事業実施に際しては、求人側の課題も踏まえた中期アウトカムの設定や、実態に即したデータの整理・活用を検討すること。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	前年度の実績及び過去3箇年の推移を踏まえ、目標達成に至っていない指標については、その要因の分析により事業内容の見直しを図ることで、効果的な事業実施のための改善に努めるとともに、執行率を踏まえ、事業実施に必要な予算額を精査すること。なお、有識者の指摘を踏まえ、今後の事業実施においては、求人側の課題も踏まえた中期アウトカムの設定や、実態に即したデータの整理・活用を検討すること。	-	年度内に改善を検討 目標の達成に向けては、引き続き要因を分析するとともに、都道府県労働局、農林水産省等と連携しつつ、就職率の向上や事業主における雇用管理改善等のための支援を図っていくことで、効果的な事業実施のための改善に努めたい。また、今後の事業実施においては、求人側の課題を踏まえた短期・長期アウトカムを既に設定しているところではあるが、新たなアウトカムの設定や実態に即したデータの整理・活用等を含め検討していきたい。
2552	職業安定局	人材確保等支援助成金	執行率が年々下落している。事務担当者からの回答では、コースの制度改正や統廃合等の見直しを行っているとのことではあるが、先々も執行率の低迷が続くようであれば、事業の廃止、別の事業への転換も含めた検討が必要となる。(坂井 浩史)	事業内容の一部改善	前年度の実績及び過去3箇年の推移を踏まえ、目標達成に至っていない指標については、その要因の分析により事業内容の見直しを図ることで、効果的な事業実施のための改善に努めること。また、執行率を踏まえ事業実施に必要な予算額を精査し、次年度要求額の縮減を検討すること。なお、今後も低迷が続くようであれば、有識者の指摘を踏まえ、事業の廃止、別事業への転換について検討すること。	1,218	縮減 目標の達成に向けては、令和7年度からコースの制度改正や統廃合等の見直しを行っているところ、引き続き、要因等を分析し効果的な事業実施のための改善に努めたい。また、既に廃止となり経過措置となっているコースの執行実績等を踏まえ、令和8年度要求額においては、経過措置分の予算額を見直すことで執行率の改善を図りたい。
2553	職業安定局	戦略産業雇用創造プロジェクト	後継事業（地域活性化雇用創造プロジェクト）においても、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了とすること。	-	予定通り終了 予定通り令和6年度をもって事業終了。
2554	職業安定局	福島避難者帰還等就職支援事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	現状通り	本事業の効果測定に伴い設定した各指標の目標値を上回る成果実績となっており、且つ事業実施に伴う予算執行も適当であると認められることから、引き続き必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。	-	現状通り 引き続き必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。
2563	雇用環境・均等局	労働時間等の設定改善の促進等を通じた仕事と生活の調和対策の推進（テレワーク普及促進等対策）	本事業の実施に際しては、中長期的な制度活用状況の把握を踏まえたアウトカム指標の設定可能性について引き続き検討すること。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。また、活動実績が当初見込みを下回った要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	16	縮減 点検内容等を踏まえて令和8年度事業の内容を検討し、対前年度比で減額して要求を行う。 また、活動実績が当初見込み／目標値を下回った助成金の支給件数については、その要因を分析し令和7年度から支給要件を見直しており、今年度の執行実績も注視しつつ、適正な要求・事業内容の改善を図る。 なお、中長期的な制度活用状況の把握を踏まえたアウトカム指標の設定については、個々の労働者の希望する働き方に応じてテレワークを実施できる環境整備という施策の趣旨などを踏まえつつ、その設定が適切に可能かどうかを含めて、引き続き検討する。
2566	職業安定局	外国人看護師・介護福祉士受入支援事業費	事業目的の達成に向けて、効率的な業務遂行を前提とした予算額の確保を行い、適正な執行を行うことが必要であると考えらる。(加藤 達也)	現状通り	本事業の効果測定に伴い設定した各指標の目標値を上回る成果実績となっており、且つ事業実施に伴う予算執行も適当であると認められることから、引き続き必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。	-	現状通り 引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行の確保に努める。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況	
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容
2567	職業安定局	難民就職促進費	事業目的の達成に向けて、効率的な業務遂行を前提とした予算額の確保を行い、適正な執行を行うことが必要であると考えらる。(加藤 達也)	現状通り	本事業の効果測定に伴い設定した各指標の目標値を概ね達成する結果となっており、且つ事業実施に伴う予算執行も適当であると認められることから、引き続き必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。	-	現状通り 引き続き必要な予算額を確保し、効率的な業務実施及び適正な執行を行う。
2583	人材開発統括官	若年者地域連携事業	必要な事業と認識しており、予算執行も順調です。数年たちますので、効果検証が求められる時期と思います。今後とも適正な予算執行のもと、事業達成されるようお願いします。(井出健二郎)	事業内容の一部改善	一者応札となった要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討 一者応札の改善に向け、前回調達において入札説明書を取りに来た業者や声がけを行った業者に対し応札しなかった理由の聞き取りを行い、必要に応じて仕様書の見直しを行うとともに、調達手続きの見直し(入札説明会の積極的な開催、公示期間の延長等)や業者への積極的な声がけを行う。
2590	職業安定局	ホームレス等に対する就労支援事業	事業目的の達成に向けて、効率的な業務遂行を前提とした予算額の確保を行い、適正な執行を行うことが必要であると考えらる。(加藤 達也)	現状通り	本事業の効果測定に伴い設定した各指標の目標値を上回る成果実績となっており、且つ事業実施に伴う予算執行も適当であると認められることから、引き続き必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。	-	現状通り -
2595	職業安定局	生涯現役地域づくり環境整備事業	当事業の目的達成のためには、実施地域の拡大(未実施地域への波及)もアウトカムにしてもよいかと考えるがいかがか。(加藤 達也)	事業内容の一部改善	本事業の効果測定に伴い設定した各指標の目標値を上回る成果実績となっているものの、執行率については改善の余地があるため、事業実施に必要な予算額を精査し、次年度要求額の縮減を検討すること。なお、有識者の指摘を踏まえ、実施地域の拡大(未実施地域への波及)についてもアウトカムにすることを検討すること。	124	縮減 都道府県労働局雇用対策専門支援員数の見直し、過年度契約の終了等に伴い要求額は減額。なお、本事業については、令和4年度から開始し、令和6年度末に初めて5地域が終了したところであり、現在、他地域への展開・普及を図る持続可能なモデル・取組を整理しているところである。当該事業の長期アウトカムの1つとして、実施地域の拡大(未実施地域への波及)を設定することについても、拡大・波及の状況を把握する方法等、今後検討してまいりたい。
2600	職業安定局	障害者雇用安定助成金	事業廃止に伴う経過措置の執行のみとなっているが、事業自体の趣旨を勘案して引き続き適正な執行を行うことが必要であると考えらる。(加藤 達也)	現状通り	本事業については、事業終了に伴い、経過措置へと移行しているが、引き続き必要な予算額を確保し、適正な事業実施及び執行管理に努めること。	-	現状通り -
2601	職業安定局	特定求職者雇用開発助成金(発達障害者・難治性疾患患者雇用開発コース)	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと(寺田 麻佑)	現状通り	本事業の効果測定に伴い設定した各指標の目標値を上回る成果実績となっており、且つ事業実施に伴う予算執行も適当であると認められることから、引き続き必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。	-	現状通り -
2602	職業安定局	生活保護受給者等就労自立促進事業	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	本事業の効果測定に伴い設定した各指標の目標値を上回る成果実績となっており、且つ事業実施に伴う予算執行も適当であると認められることから、引き続き必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。	-	現状通り 令和6年度の執行率を踏まえ、令和8年度予算についても必要額を精査し、適正な執行に努める。
2632	人材開発統括官	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構施設整備費補助金	必要な事業との認識です。執行率は繰越があるなどの要因を理解したうえで、必ずしも妥当とは言えない点があります。予算管理をお願いします。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、真に必要な予算の確保に努めること。	-	年度内に改善を検討 資材費の高騰や対応できる業者が見つからない等が原因の入札不調により次年度に繰越したことが執行率の低下を招いております。執行率の改善に向けては、令和8年度要求において、初年度要求額をゼロとした0国債を要求することで入札の機会を確保するなど、適正な予算執行に努めてまいります。
2637	人材開発統括官	民間教育訓練機関に対する質向上の取組支援の実施	必要な事業との認識です。アクティビティは順調なこと、確認できました。今後とも適正な予算執行のもと、成果の高い事業としてください。(井出 健二郎)	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、真に必要な予算の確保に努めること。	-	年度内に改善を検討 民間教育訓練機関により提供される職業訓練サービスの質の確保及び向上により資するものとするため、執行率等を踏まえ、事業の改善や効果的な運用等について検討を行う予定としている。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2646	人材開発統括官	若者等職業的自立支援推進事業	必要な事業との認識です。執行率は常時90%を超えるよう予実管理をお願いします。また、大きく効果検証が求められる時期と思います。今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2664	社会・援護局	女性自立支援事業費補助金	相談件数は目標値を達成していることから、相談から支援に適切につながれているかをどのように把握するかが課題になると思われます。今後、第三者評価制度の受審率や結果等を定性的アウトカムに付記することも検討されているということなので、引き続き、適切な指標設定のための検討をお願いします。(橋爪 幸代)	事業内容の一部改善	相談から支援に適切につながれているかを把握できるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討	支援体制の十分性を把握する成果指標の設定について検討する。
2665	社会・援護局	女性相談支援センター運営費負担金	一時保護件数については、延べ人数から実人数に変更して把握する点は適切と思われます。今後の一時保護件数の把握に努めつつ、一時保護の日数とその後の支援へのつながりを把握する指標を考えた方が良いと思います。相談件数については、順調に目標値を達成しているため、今後も引き続き、適正な業務執行を行ってください。また、目標値は達成しているので、相談件数と相談員の配置人員の関係(一人当たりの担当相談件数)を考慮した目標値を設定する等、支援体制の十分性を把握する目標値の設定をご検討ください。(橋爪 幸代)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	2	縮減	実績を反映し、縮減としている。また、適切な支援の提供体制を測るための成果指標の設定について検討する。
2666	社会・援護局	女性保護事業費負担金	今後、第三者評価制度の受審率や結果等を定性的アウトカムに付記することも検討されているということですので、引き続き、適切な支援の提供体制を測るための指標設定の検討をお願いします。(橋爪 幸代)	事業内容の一部改善	適切な支援の提供体制を測るため、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討	適切な支援の提供体制を測るための成果指標の設定について検討する。
2720	社会・援護局	日本赤十字社救護業務費等補助金	必要な事業との認識です。要求額・当初予算は、ここ数年固定化している印象です。世情の物価高・人件費高騰などを勘案しなくてよろしいか、ご確認をお願いします。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	戦地等において長期間にわたり勤務した救護看護婦等に対する慰労給付金に支給等に必要必要な事業であるため、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	6	縮減	事業の実施状況を踏まえ、必要経費の見直しを行い、次年度予算概算要求額について縮減したところ。
2741	社会・援護局	地方改善事業	必要な事業との認識です。それゆえに、またかなり長年に及ぶ事業ということで、一度事業検証してもよろしい時期と思います。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、有用な事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	生活環境等の安定向上を図る必要がある地域及びその周辺地域の住民の社会的、経済的、文化的改善向上を図るとともに、生活上の課題や様々な人種課題を速やかに解決するため、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
2747	社会・援護局	社会福祉振興助成費補助金	必要な事業との認識です。事業は当初予算・補正・繰越時には予備費等により運用されますが、そのため執行率が低調となることがあります。予実管理に月工夫をお願いします。今後とも適正な予算執行のもと、有効な事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	社会福祉の振興を図るため地域に密着したきめ細かな活動等に対する助成に必要な事業であるため、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
2750	社会・援護局	心身障害者扶養共済制度運営費	必要不可欠な事業との認識です。それがゆえに、また事業年度が長期にわたるため、どこかの機会でも効果検証をお願いしたいと存じます。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、有効な事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	心身障害者扶養共済制度の過去の積立不足及び年金給付に必要な費用の不足分について国等が負担する等措置を講ずることにより、障害者の福祉の増進を図るために必要な事業であるため、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、これまでの活動実績等を踏まえ、必要な予算を確保しつつ、適正な事業の実施に努めることとする。
2769	社会・援護局	中国残留邦人等に対する支援給付事業	必要な事業との認識です。執行率は100%を境に上下することもあり、予実管理をお願いします。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	中国残留邦人等の高齢化等により、必要とする支援も変わっていくことから、引き続き、真に必要な予算を精査し、その中で最大限ニーズに対応できるよう努めること。	21	縮減	中国残留邦人世帯数減に伴う支援・相談員配置経費の見直しにより、予算の縮減を行った。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2782	社会・援護局	特別児童扶養手当等給付	必要な事業との認識です。基本的なアクティビティにも問題ないと思います。今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	精神または身体に障害を有する児童等に特別児童扶養手当等を支給することにより、これらの者の福祉の増進を図るために必要な事業であるため、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算を確保しつつ適正な事業の実施に努めることとする。
2787	社会・援護局	中央障害者社会参加推進センター運営事業	必要な事業との認識です。数年間予算額が固定化しています。世情の物価高騰、人件費の賃上げなどを鑑みる必要はないかどうかも念のためご確認ください。今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	都道府県障害者社会参加推進センターが行う社会参加推進事業が効果的かつ円滑に実施されるよう必要な助言指導を行うとともに必要な情報収集等を行うことにより、障害のある方の社会参加の推進を図るために必要な事業であるため、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努める
2796	社会・援護局	心身障害者扶養保険対策	必要不可欠な事業との認識です。かなり事業期間が長いこともあり、どこかのタイミングで事業検証しておくことも必要かと思えます。引き続き、今後とも適正な予算執行のもと、有用な事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	独立行政法人福祉医療機構が行う心身障害者扶養保険事業に要する事務的経費を交付することにより、都道府県の行う障害者扶養共済制度の安定的な運営を行うために必要な事業であるため、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、これまでの活動実績等を踏まえ、必要な予算を確保しつつ、適正な事業の実施に努めることとする。
2803	社会・援護局	障害者虐待防止・権利擁護事業	必要な事業との認識です。また、当初予算がここ数年固定化していますが、念のため余剰の物価高や人件費賃上げなどの考慮は必要ないかご確認ください。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、有効な事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	障害者虐待防止法の円滑な施行を図るため、各都道府県が管内市町村等に対して行う障害者の虐待防止及び権利擁護に関する研修において指導的役割を担う者を養成するために必要な事業であるため、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	執行等改善	令和8年度概算要求において、物価高や人件費賃上げ等を踏まえ、必要な経費を要求。
2814	社会・援護局	障害福祉サービス事業所等サポート事業	必要不可欠な事業との認識です。ただ、執行率の凹凸は事情は理解しているものの、予実管理をお願いします。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	処遇改善加算の取得促進に係る事業所への助言や、障害福祉分野の仕事魅力発信等の人材確保対策の実施に必要な事務費等を補助することによる、事業所の事務負担の軽減、報酬算定の適正化、ノウハウの蓄積を図るために必要な事業であるため、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
2822	年金局	公的年金制度等の適正な運営に必要な経費(保険料納付手数料等)	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	現状通り	引き続き、手数料の支払に支障が生じないように、実績等を踏まえて、必要な予算額を確保するとともに、国民年金保険料の納付率及び厚生年金保険料の収納率の向上に取り組むこと。	-	現状通り	引き続き概算要求時において真に必要な所要額を見込み、適正に業務の執行を行っていくこととする。
2853	老健局	低所得者に対する介護保険サービスに係る利用者負担額の軽減措置事業	必要不可欠な事業との認識です。それがゆえに、長年の事業でもあり、一定の検証が求められる時期と思います。今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	更なる低所得者の介護保険サービスの利用促進を図るため、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2858	老健局	介護給付費財政調整交付金	必要不可欠な事業との認識です。それがゆえに、長年の事業でもあり、EBPMなどに基づく効果検証が求められる時期と思います。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、有効な事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2875	大臣官房	世界保健機関等拠出金	今後の事業実施に際しては、事業の特性やデータの制約を踏まえつつも、中期的な成果の可視化に資する指標の検討を行うこと。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	外部有識者の所見を踏まえ、中期アウトカムの設定を検討すること。また、今後推進していくこととされているUHCナレッジハブの効果を適切に把握するため、アクティビティを新たに設け、日本への裨益やUHCの達成に貢献していることが測れるような指標を検討すること。	-	年度内に改善を検討	UHCナレッジハブの本格稼働に伴い、中期アウトカムの設定及び指標を検討する。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2878	大臣官房	国際労働機関拠出金事業	今後の事業実施に際しては、長期的視点を踏まえつつ、把握可能な範囲での中期的な成果指標の設定についても検討を行うこと。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	外部有識者の所見を踏まえ、ILO拠出金によって効果が発現していることが分かる成果指標を検討すること。その際、複数のプロジェクトに共通する指標とすると、設定できる指標が限られてくることから、主要なプロジェクトのアクティビティを設定し、それらの成果指標を今後は効果測定していくことができないか検討すること。	-	年度内に改善を検討	中期的な成果指標の設定が可能かどうかについて、拠出先であるILOとの定期協議等における議論等により検討する。
2901	国立医薬品食品衛生研究所	研究情報基盤整備費(情報を基盤とする化学物質安全性国際協力事業)	引き続き適切な運営がなされるよう取り組んで頂きたい。(高久 玲音)	現状通り	WHO等から成る国際化学物質安全性計画(IPCS)に参画して評価文書を作成する等のために必要な経費であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2906	国立医薬品食品衛生研究所	医薬品等規制行政に直結する政策研究費	引き続き適切な運営がなされるよう取り組んで頂きたい。(高久 玲音)	事業内容の一部改善	産業競争力の向上及び健康に対する被害を防止して安全な国民生活を確保するために必要な事業であるが、一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	引き続き適切な事業運営に努めていく。また、一部調達において、一者応札となっている要因を分析し、公告期間を長くすることや入札説明会を充実させることによって改善を図っていく。
2908	国立保健医療科学院	専門・研究課程教育費	執行率は常時90%程度となるよう予実管理をお願いします。また、アクティビティについても改善をお願いします。外部での学びの機会・場所も多様となってきました。長年の事業でもあり、一定の検証が求められる時期と思います。今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	事業内容の一部改善	国及び地方公共団体等における保健医療、生活衛生及びこれらに関連する社会福祉分野の主導者育成に必要な経費であるが、執行率が低調となっている要因を分析の上、予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	年度内に改善を検討	コロナ以降対面での研修機会が戻ってきていることもあるため、研修内容について見直し、強化を図りながら適切な予算の確保および執行を行う。
2911	国立保健医療科学院	国立保健医療科学院運営経費	必要な事業との認識です。アクティビティ3については引き続き改善をお願いします。今後とも適正な予算執行のもと、有用な事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	国立保健医療科学院研究倫理審査委員会を設置して研究の実施について審査を行い、研究の遂行を適正に支援するために必要な経費であることから、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2914	国立保健医療科学院	電子図書館事業費	必要な事業との認識です。アクティビティについても順調のようです。地道な事業ですが、引き続き今後とも適正な予算執行のもと、有益な事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	厚生労働省が所管する厚生労働科学研究費補助金等による研究における透明性の確保と情報共有を行うために必要な経費であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2927	国立感染症研究所	エイズ研究センター経費(HIV検査経費)	2024年度で終了した事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行うこと。(中益 陽子)	終了予定	本事業は国立健康危機管理研究機構へ事業移管したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
2931	国立感染症研究所	感染症疫学センター経費	2024年度で終了した事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行うこと。(中益 陽子)	終了予定	本事業は国立健康危機管理研究機構へ事業移管したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
2932	国立感染症研究所	感染症危機管理人材養成事業費	2024年度で終了した事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行うこと。(中益 陽子)	終了予定	本事業は国立健康危機管理研究機構へ事業移管したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況	
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容
2956	大臣官房	研究評価推進事業費	研究成果の政策反映状況をより的確に把握するため、引き続きアウトカム指標の追加や改善を検討すること。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	厚生労働科学研究費補助金による研究事業等の公的に行われる研究について、適切に評価し、戦略性のある効率的な費用配分と適正な研究事業運営を確保するために必要な経費であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。なお、研究成果の政策反映状況をより的確に把握するため、引き続きアウトカム指標の追加や改善を検討すること。	-	現状通り 今回いただいたご指摘を踏まえ、今後、長期アウトカムの成果指標および中期アウトカムの設定について検討してまいりたいと考えているが、指標を追加する場合は、厚生労働科学研究成果データベースの改修等が必要であり、年度内に対応することが困難であるため、「現状通り」としている。
2982	政策統括官	国民生活基礎調査費	今後の事業実施に際しては、設定された複数のアウトカム指標を活用しつつ、引き続き統計の政策的活用に関する適切な事業運営を行うこと。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	国民生活に係る基礎調査を実施する事業であり、円滑に調査を実施していることから、引き続き、必要な予算額を確保し、効率的な執行に努めること。複数のアウトカム指標を活用しつつ、統計の政策的活用に関する適切な事業運営を行うこと。	-	執行等改善 所見を踏まえ、レビューシートについて以下の改善を行った。 ・「概要・目的」の「現状・課題」について、データ等を用いて課題を具体化 ・オンライン回答率及び統計の信頼性確保について「中期アウトカム」として位置づけ
2983	政策統括官	社会医療診療行為別調査費	EBPM推進の観点から、短期・中期の段階的アウトカムを設定し、政策活用の進捗把握に資する工夫を検討すること。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	医療保険制度における医療の給付の受給者に係る診療行為の内容等を把握するための事業であり、円滑に調査を実施していることから、引き続き、必要な予算額を確保し、効率的な執行に努めること。また、EBPMの観点から、短期・中期のアウトカムを設定するなど、成果の把握に資する、活動・成果の把握に関する工夫を検討すること。	-	年度内に改善を検討 引き続き、必要な予算を確保し、適正な執行に努めるとともに、短期・中期の段階的アウトカムの設定が可能か、検討を行う。
3014	国立感染症研究所	日中韓感染症会議経費	2024年度で終了した事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行うこと。(中益 陽子)	終了予定	本事業は国立健康危機管理研究機構へ事業移管したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了 当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
6927	老健局	認知症総合戦略推進事業	大切な事業との認識です。執行率は一昨年度のように、予実管理をお願いします。また、長年の事業でもあり、EBPMに基づく効果検証が求められる時期と思います。今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	事業内容の一部改善	執行額に関しては改善が見られたものの、長期アウトカムに設定している「ピアサポート活動支援事業を実施している都道府県の数」の実績が目標値と乖離していることから、低調となっている要因を分析し、より効率的な執行に努めること。	-	年度内に改善を検討 令和6年12月に策定された「認知症施策推進基本計画」において、ピアサポート活動は重要な施策として位置づけがなされている。各自治体での取組が広がるよう国として分析や支援を行い、適正な執行に努めていく。
6929	老健局	認知症サポーター等推進事業	大切な事業との認識です。長年の事業であり、大きく効果検証が求められる時期と思います。予算額がここ数年固定化傾向のようですが、世物の物価高騰・人件費賃上げなどの考慮はよいでしょうか。今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	認知症サポーター数が着実に増加していることから、引き続きオンライン形式の実施の継続等による養成講座を幅広い方に受講いただけるよう、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 認知症サポーター数が着実に増加していることから、引き続きオンライン形式の実施の継続等による養成講座を幅広い方に受講いただけるよう、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めたい。
6931	老健局	要介護認定適正化等事業	必要な事業との認識です。執行率は一昨年度のような状況となるよう予実管理をお願いします。また、長年の事業であり、事業内容や事業方法も大きく検証が求められる時期と思います。今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	要介護認定の二次判定における変更率の地域間格差の解消について、改善傾向が見られることから、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	9	縮減 執行状況等を踏まえて、積算の見直しを行った。
6933	老健局	高齢者生きがい活動促進事業	必要な事業との認識です。執行率の低調から要求額・当初予算を減額されたことは評価できます。今後はEBPMの観点から事業の検証も必要かと思えます。今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	2025年度においては過去の執行率から予算の適正化を図ったことから、今後も引き続き、必要な予算額を精査し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 本事業は、高齢者自らの生きがいや健康づくりへつながる活動を行うとともに、介護予防や生活支援のサービス基盤ともなる活動を促進する役割を果たしている事業であり、各自治体での取組が広がるよう国として周知を行い、適正な執行に努めていく。
6934	老健局	介護事業実態調査事業	大切な事業との認識です。ただ、調達における1社応札はぜひとも解消していただきたく、工夫をお願いします。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、制度作りにより有用な事業としてください。(井出 健二郎)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討 次回調達時に、応札が可能と考えられる業者のリサーチ及び幅広く声かけを行う等、一者応札の解消に向けた取り組みを実施する。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
6935	老健局	介護報酬改定検証・研究委員会費	必要な事業との認識です。執行率は昨年度かなり低めな落札率もあり、予実管理をお願いします。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、制度作りにより有用な事業としてください。(井出 健二郎)	事業内容の一部改善	執行状況を踏まえて、引き続き、真に必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	10	縮減	執行状況等を踏まえて、積算の見直しを行った。
6936	老健局	在宅医療・介護連携推進支援事業	必要な事業との認識です。調達において一者応札がありその解消をお願いします。また、10年ほど経過する事業であり、大きく効果検証が求められる時期と思います。今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	業務履行に影響の出ない範囲で要件緩和が可能か検討するとともに、応札見込みのある事業者等に対する入札公告開始後の周知を更に積極的に行い、応札を検討するよう促す。
6937	老健局	介護予防活動普及展開事業	事業目的を確実に達成いただくのに必要十分な予算額を確保いただき適正に執行いただく事が必要である。(加藤 達也)	現状通り	目標の達成に向けて引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
6938	老健局	福祉用具貸与価格適正化推進事業	必要な事業との認識です。公募による1者による調達です。今後は新規参入するよう、芽をまき、花を咲かせ、実を結べるような事業者を育成することも必要かと思えます。事業自体は、今後とも適正な予算執行のもと、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること	-	現状通り	引き続き、必要な予算を確保し、適正な執行に努める。
6939	老健局	介護認定データの国保連合会への送信委託費	必要な事業との認識です。予算額が数年固定化されていますが、世情の物価高騰・人件賃上げなども勘案し、今後とも適正な予算執行のもと、事業継続してください。(井出 健二郎)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
6941	老健局	介護事業所における生産性向上推進事業	成果指標の設定については基本的に適切だが、短期アウトカム指標として事業所数を置いているところその規模によって裨益する利用者数に差異があることを考慮し、参考指標としてであれ把握しておくことが望まれる。引き続き一者応札の解消については努力する必要がある。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。また、生産性向上の取組による成果を把握するためのアウトカム設定を引き続き検討し、事業改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	複数者応札となるよう、調達方法の検討を行い改善を図るとともに、適切なアウトカム指標について引き続き検討していく。
6942	老健局	認知症普及啓発等事業	今後の事業実施に際しては、本事業の目的に鑑み、バリアフリー宣言制度とキャラバン・メイト研修との連携をより明確化するとともに、取組の広がりや効果を中期的に把握できる指標の設定についても検討を進めていくこと。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	前年度の所見を踏まえて設定した目標値について、達成できるよう、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。また、外部有識者からの所見を踏まえて指標の設定を検討すること。	-	年度内に改善を検討	前年度の所見を踏まえて設定した目標値について、達成できるよう、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めていく。また、今後の事業実施に際しては、本事業の目的に鑑み、バリアフリー宣言制度とキャラバン・メイト研修との連携をより明確化するとともに、取組の広がりや効果を中期的に把握できる指標の設定についても検討を進めていく。
6943	老健局	高齢者虐待防止調査委託費	今後の事業実施に際しては、予備費の計上根拠がより明確に説明されるよう留意するとともに、引き続き段階的かつ実効的なアウトカムの設定を行うこと。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	応札のなかった業者に聞き取りを行ったところ、公示を知ってから時間が短く、準備が間に合わなかった事があげられたため、次年度の調達時は調達ポータルへの公募公告ページの他、高齢者虐待防止のホームページへ掲載を行う等、周知の充実を図る。
6945	老健局	科学的介護に向けた質の向上支援等事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	現状通り	引き続き利便性向上に繋がるよう研修会等を行い、更なるLIFEの利活用促進を図ること。	-	現状通り	引き続きLIFEの推進に繋がるよう研修会等を行い、更なるLIFEの利活用促進を図る。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
6946	老健局	高齢者住まい・生活支援伴走支援事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	事業内容の一部改善	2024年度レビュー時は1者応礼があったが、今回は2者応礼となっており改善されている。点検結果を踏まえて、成果目標の達成に向けた新たな取組を検討することなどにより、適正な執行に努めること。	-	年度内に改善を検討	入札説明会に参加した事業者ヒアリングした所、分野についての専門性の不足、実績不足等が課題であった。来年度に向けて、関連する分野での実績も考慮する等、仕様書の見直しを検討する。また、他省庁・他部局の事業内容も踏まえた事業運営に努める。
6947	老健局	自然災害等発生時の対応力強化推進事業	実績等を踏まえ適切な予算額を確保し、適正な執行に努めること。(井野 麻美)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
6949	老健局	地域づくり加速化事業	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	一者応礼となっている状況について、改善が図られた。引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、地域づくりの実情を踏まえつつ、予算額の精査や事業内容の検討を行い、適正な執行に努める。
6951	老健局	介護保険システムの標準化に向けた標準的仕様書作成等業務委託事業	必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。(寺田 麻佑)	現状通り	2024年度レビュー時は1者応礼があったが、今回は2者応礼となっており改善されている。本事業によって作成した標準仕様書に基づき自治体がシステム改修を行うことになることから、事業が確実に実施されるよう、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
6992	医政局	地域医療基盤総合推進調査事業	今後の事業実施に際しては、政策改善という目的に照らし、事業の特性を踏まえつつも、複数アウトカムの設定についても検討すること。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	医療法等を踏まえ、医療政策全般にわたり引き続き解決すべき課題や新たに生じた課題について、エビデンスに基づいた施策の推進に資するために必要な事業であるが、長期アウトカムのみを設定となっているため、複数のアウトカムを設定できるよう検討すること。	-	年度内に改善を検討	本事業においては、課題ごとに独自性・専門性が強くかつ単年度の補助事業であるため、現状複数アウトカムの設定は難しいが、検討していくこととする。
6994	医政局	歯科疾患実態調査	本事業の目的に鑑み、アウトプットから最終アウトカムまでのロジック・指標が適切に継続的に検討すること。(大谷 恵未)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
6996	医政局	歯科専門職の業務の普及啓発事業	本事業の目的に鑑み、普及啓発活動の実施及びその効果検証に際しては、可能な範囲で中間アウトカムや定量的指標の設定等、最終目的との連動性を明確にする取組を行うこと。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	歯科専門職の勤務先や働き方等の実態を調査するとともに、国民の歯科専門職の業務の理解を深め、魅力伝えることにより、良質な人材を確保できるよう、効果的な普及啓発の方策の検討を行うために必要な事業であるが、執行率が低いことから、事業内容の見直し等により執行率の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	引き続き必要な予算額を確保し適切な執行に努めるとともに、今後、具体検討を進め、普及啓発を進めていく上で必要な事業内容・規模・予算等を検討し、執行率の改善を図る。また、本事業の目的を踏まえた普及啓発活動の実施やその効果検証を行うことができるように取り組む。
6997	医政局	共用試験公的化に係る体制整備事業(歯科)	今後の事業実施に際しては、体制整備の成果が試験の質の担保や均質化に結び付いているかを把握するため、分析に基づく指標設定の充実を図ること。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	共用試験を円滑に実施するにあたり必要な問題を作成し、選定・プールする等の体制整備をするために必要な事業であるが、体制整備の成果が試験の質の担保や均質化に結び付いているかを把握するため、分析に基づく指標の設定ができないか検討すること。	-	年度内に改善を検討	引き続き必要な予算額を確保し適切な執行に努めるとともに、公的化された共用試験の適正な実施をより一層推進できるよう、共用試験の実施結果等の分析を踏まえつつ、事業評価の指標設定の充実について検討するよう努める。
6998	医政局	看護現場におけるデジタルトランスフォーメーション効果検証事業	本事業の実施に際しては、アウトカムとの整合性を踏まえた成果指標の更なる明確化と、取組の多様性に応じた評価手法の工夫を検討すること。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	看護業務及び看護職員育成の効率化の推進及びその効果を評価するために必要な事業であるが、アウトカムとの整合性を踏まえた成果指標がより明確となるよう見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討	引き続き必要な予算額を確保し適正な執行に努めるとともに、アウトカムとの整合性を踏まえた成果指標の明確化に向けて、成果指標の設定等について見直しを検討し、改善を図る。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
7000	医政局	立入検査実施にかかる監視員研修事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	事業内容の一部改善	医療法第25条第1項に基づく立入検査の実施にあたり、監視員の質の向上及び指導の標準化を図るための実効性のある研修を実施するために必要な事業であるが、執行率が低いことから、事業内容の見直し等により執行率の改善を図ること。	-	執行等改善	引き続き必要な予算額を確保し適切な執行を行うとともに、執行率が向上するよう、今後2回の研修実施を目指す。
7004	健康・生活衛生局	病原体検査体制訓練事業	2024年度で終了した事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行うこと。(中益 陽子)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
7006	健康・生活衛生局	原爆死没者追悼平和祈念館施設整備費	今後の事業実施に際しては、競争性確保に努めつつ、引き続き適正な業務執行を行うこと。なお、工程が確定した後は、適切な終了予定時期を検討すること。(中益 陽子)	現状通り	原爆死没者追悼平和祈念館の施設の整備のために必要な事業であり、引き続き、競争性確保に努めるとともに、事業の進捗状況に留意しつつ、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。なお、工程が確定した後は、適切な終了予定時期を検討すること。	-	現状通り	引き続き、競争性確保に努めるとともに、事業の進捗状況に留意しつつ、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。なお、工程が確定した後は、適切な終了予定時期を検討する。
7008	医薬局	災害薬事コーディネーター配備推進事業	事業の進捗管理の明確化に際しては、中期アウトカムの設定を検討すること。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	事業の必要性、効率性及び有効性の観点から、特段問題ない。なお、事業の進捗管理の明確化に際しては、中期アウトカムの設定を検討すること。	-	年度内に改善を検討	各所見を踏まえ、引き続き適正な業務執行に努める。また、中期アウトカムの設定について引き続き検討する。
7011	医薬局	薬局機能高度化推進事業	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	事業内容の一部改善	薬局薬剤師に関する現状の分析やこれらの取組の効果を検証する検討会を開催するために必要な事業であるが、執行率が低調となっている要因を分析の上、予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	昨年度の執行率低調の要因としては、各事業の落札額が予算を大きく下回ったこと等が挙げられる。なお、今年度から事業内容が大きく変更となったため、今年度の執行率も踏まえて次年度の事業内容及び予算額等の分析を行い、必要に応じて改善を検討する。
7016	医政局	産官学連携による治験環境整備事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	2024年度に終了した事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行うように努める。
7020	雇用環境・均等局	両立支援等助成金(柔軟な働き方選択制度等支援コース)	成果指標の設定については適切なものと認められる。2024年度の執行率が4.8%に留まっており、これが正しい値だとすれば、雇用者側の需要と乖離していないか・手続きに困難な点があるのではないかとといった観点から相当の再検討を加える必要があると考えられる。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。	-	現状通り	改正法の施行に伴い支給要件を引き上げたところであるが、法で義務化されたことがきっかけで取組を行う事業主が増え、活用が進むと見込んでおり、現状通りとした。今年の10月に改正育児・介護休業法の施行に伴う制度見直しを予定しており、更に活用が進むと考えているが、今後の実績の推移なども勘案し、より一層ニーズに合った制度になるように検討を進めていく。
7021	雇用環境・均等局	両立支援等助成金(育休中等業務代替支援コース)	成果指標の設定については適切なものと認められる。2024年度の執行率が0.6%に留まっており、これが正しい値だとすれば、雇用者側の需要と乖離していないか・手続きに困難な点があるのではないかとといった観点から相当の再検討を加える必要があると考えられる。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。	-	現状通り	こども未来戦略の「加速化プラン」における「共働き・子育ての推進」のため当該コースの利用を促すべく事業主等への周知啓発を強化しており、令和6年度に支給要件も緩和したところ。その効果が今後実績に表れてくると見込まれることに鑑み、現状通りとした。
7022	職業安定局	副業・兼業の事例集作成	本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行うこと。(寺田 麻佑)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了とすること。なお、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行うこと。	-	予定通り終了	有識者コメントを踏まえ、今後類似の事業実施の際には、適切に対応するよう努める。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
7023	職業安定局	ハローワークの業務のオンライン化に伴う環境の整備	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	本事業の効果測定目標については今年度の実績を踏まえ設定し、予算額については実績に基づき精査し、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。	-	現状通り	効果測定目標については2025年度の実績を踏まえ2026年度に設定することとし、引き続き適正な事業実施、執行管理に努める。
7024	職業安定局	在籍型出向活用促進事業	本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行うこと。(寺田 麻佑)	終了予定	不落により令和6年度中の事業実施ができなかった。	-	予定通り終了	有識者コメントを踏まえ、今後類似の事業実施の際には適切に対応するよう努める。
7025	職業安定局	中途採用に関する調査研究事業	調査研究や検討会の結果を、引き続き今後の施策に適切に活かすこと。(橋爪 幸代)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了とすること。また、調査研究や検討会の結果を、引き続き今後の施策に適切に活かすこと。	-	予定通り終了	有識者コメントを踏まえ、今後類似の事業実施の際には、適切に対応するよう努める。
7026	職業安定局	障害者雇用に関する研究会	研究会の開催が当初の想定通りのスケジュールではなかったため、開催回数が少なかったとのことであり、開始以降は月1回の頻度で開催されていることから、今後も引き続き、適切に研究会を開催し、事業の実施に努めること。(橋爪 幸代)	現状通り	有識者からの指摘も踏まえ、次回の事業実施に際しては、適切な予算額を確保するとともに、より効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。	-	現状通り	-
7030	社会・援護局	障害者地域生活支援体制整備事業	今後の事業実施に際しては、地域差の背景についての分析を着実に進め、その結果を踏まえた課題の明確化や指標設定の充実を図ること。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	地域差の背景についての分析した結果を踏まえて成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	執行等改善	いただいた指摘を踏まえ、ブロック会議に参加した都道府県が管内市町村へ研修を開催した数を中期アウトカムに設定することで、本事業がどの程度自治体に効果が波及しているかが把握できるよう改善した。
7382	老健局	大阪・関西万博における認知症に関する情報発信事業	期間限定の事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見は、今後の類似事業において利活用を行うこと。(井野 麻美)	終了予定	本事業を実施して得られた知見等を、今後類似事業を実施する際に活用すること。	-	予定通り終了	本事業で得られた知見等を今後、類似事業を実施する際に活用する。
7385	老健局	介護予防と保健事業の一体的な取り組みに関する研修等支援事業	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	終了予定	2025年度限りの事業ではあるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用していくこと。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
7386	大臣官房	薬剤耐性菌対策バイオ製薬アクセラレータ(CARB-X)拠出金	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	現状通り	薬剤耐性菌感染症の治療薬の研究開発と診断開発(R&D)の支援を行うCARB-Xへの拠出を行うものであり、薬剤耐性(AMR)対策の増進に寄与している。引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
7709	医政局	新興感染症対応力強化事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	現状通り	医療機関における感染症への対応力を強化し、病床確保や発熱外来等の協定締結を促進するために必要な事業であり、目標の達成に向け、予算の適正な執行を行うこと。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適切な執行に努めてまいりたい。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
7710	医薬局	在宅薬物治療提供体制強化事業	今後類似事業を実施する際には、体制整備の実効性を把握するための実稼働指標や効果指標の設定を検討すること。(大谷 恵未)	終了予定	事業は当初の予定取りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
7711	医政局	「国家資格等情報連携・活用システム」運用開始に向けた救急救命士名簿データ移行等業務	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。なお、当初予定されていた業務が行えるようになった暁には、改めて事業レビューの対象とするのが望ましい。(中益 陽子)	事業内容の一部改善	救急救命士名簿をデータ化することで、「国家資格等情報連携・活用システム」への移行を行うために必要な事業であるが、執行率が低いことから、事業内容の見直し等により執行率の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	引き続き必要な予算額を確保し適切な執行に努めるとともに、「国家資格等情報連携・活用システム」への移行を着実に進めるために必要な事業内容を検討し執行率の改善を図る。
7714	医政局	新人看護職員等の就業継続支援事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
7715	医政局	看護補助者の処遇改善事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
7716	医政局	看護補助者の確保・定着支援事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
7717	医政局	中央ナースセンター事業(看護補助者の就業支援等経費部分)	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
7719	医政局	産科医療特別給付事業運営費	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
7720	医政局	適切な診療・施術を受けるための機会の選択等に資する広報・実態調査等事業	今後の事業実施に際しては、競争性確保に努めつつ、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	事業内容の一部改善	国民が安心安全に適切な診療・施術を受けるための機会の選択等に資する広報や実態調査等を行うために必要な事業であるが、執行率が低いことから、事業内容の見直し等により執行率の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	引き続き必要なおさんを確保し適切な執行を行うとともに、より一層の競争性を確保に努め、執行率の改善を図る。
7721	医政局	重点感染症のMCM(感染症危機対応医薬品等)開発支援事業	本事業の目的の達成のため、企業のニーズにあった応募要件等を改めて検討し、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	事業内容の一部改善	重点感染症に対処する治療薬の検証的試験、国内追加試験、体外診断用医薬品の臨床性能試験等を行うために必要な事業であるが、執行ができていないことから、事業内容の見直し等により執行率の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	引き続き企業のニーズにあった応募要件等を検討し、適正な業務執行に努める。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
7722	医政局	治験待機等費用調査事業	2024年度に終了した事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行うこと。(中益 陽子)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	2024年度に終了した事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行うように努める。
7723	医政局	ワクチン大規模臨床試験等支援事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。なお、本事業の目的の達成のため、より適切な指標設定ができないかについて引き続き検討すること。(中益 陽子)	事業内容の一部改善	今後のパンデミックに備えるべき重点感染症に対処するワクチンの有効性を検証する大規模臨床試験を行うために必要な事業であるが、目標の達成に向け、より適切な指標設定ができないか検討すること。	-	年度内に改善を検討	引き続き適正な業務執行とより適切な指標設定の検討に努める。
7724	健康・生活衛生局	感染症危機管理リーダーシップ人材の育成・確保	研修募集の際に地域的な偏りがないよう、人材の地域性を考慮されているようですが、今後、全国的に感染症に対応できる人材が育成されている状況にするためにも、研修を修了した人数のみでなく、地域の人材配置状況がわかるような指標が設定できないか検討してみてください。(橋爪 幸代)	事業内容の一部改善	感染症危機に対応できる高度な専門性を有する人材を育成するために必要な事業であるが、より精緻に事業の効果を検証できるよう、地域の人材配置状況がわかるような指標を設定できないか検討すること。	-	年度内に改善を検討	ご指摘を踏まえ、より精緻に事業の成果を検証できるよう、指標を検討してまいります。
7725	健康・生活衛生局	ワクチンの安全性実態把握及び予防接種の総合的推進等に関する調査研究事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行ってください。(橋爪 幸代)	現状通り	予防接種施策の適正な実施に必要なワクチンの安全性等に関する実態把握等を実施するために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き適正な執行に努める。
7726	医薬局	店舗販売業DX検討事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	終了予定	事業は当初の予定取りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
7727	医政局	医薬品安定供給体制緊急整備事業	本事業以外にも補正予算を全額翌年度繰越する例が散見される。事業担当者からの「2023年度は資材の入手に関する理由から、2024年度は計画に関する調整の理由によるもの」といった回答のとおり、理由は様々であり、やむを得ないものもあるとは思いますが、予算制度上、このような例が散見される実務で良いのか、検討いただきたい。(坂井 浩史)	事業内容の一部改善	医療上の必要性の高い医薬品又は増産等必要な人件費及び設備整備の補助を行い、製造体制の強化を図るために必要な事業であるが、早期執行ができるよう事業内容や募集方法を見直すこと。	-	現状通り	事業趣旨、繰越りの理由、繰越対象範囲等をよくよく確認の上、企業が応募しやすいように募集方法の工夫を検討するなど、可能な範囲で早期執行が出来るよう努めて参りたい。
7728	医政局	医薬品供給情報の報告・収集・整理・分析・提供等に係る体制整備のための調査研究事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	2024年度に終了した事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行うように努める。
7729	医政局	医療機器等のサプライチェーンリスク評価及び安定供給確保事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	現状通り	安定供給に課題のある製品の供給状況を製造販売業者及び国にて把握し、供給不安を生じた医療機器ごとに必要な対応及び代替可能な製品を供給する製造販売業者による供給継続を行い、医療機器の安定供給を図るために必要な事業であり、適正な予算の執行に努めること。	-	現状通り	引き続き適正な執行に努める。
7730	医政局	大阪・関西万博における日本の先進的な医薬品等の情報発信事業	期間限定の事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見は、今後の類似事業において利活用を行うこと。(井野 麻美)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和7年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	2025年度に終了予定の事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行うように努める。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況	
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容
7731	医政局	医薬品供給リスク等調査及び分析事業	当初の予定通りの成果を達成しつつあるが、本事業の実施を通して得られた知見は、後継事業において利活用を行うこと。(井野 麻美)	現状通り	個別医薬品の供給リスク管理の推進に加え、医薬品供給を俯瞰的にとらえた場合に想定されるリスクシナリオについて、医薬品の安定供給確保実現に向けた具体的な手順や役割分担を明確化するために必要な事業であり、目標の達成に向け、予算の適正な執行を行うこと。	-	現状通り 引き続き適正な執行に努める。
7732	医政局	2025年日本国際博覧会における再生医療等の情報発信事業	期間限定の事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見は、今後の類似事業において利活用を行うこと。(井野 麻美)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和7年度をもって終了すること。	-	予定通り終了 2025年度に終了した事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行うように努める。
7733	医政局	がん・難病の全ゲノム解析等の推進事業	今後の事業実施に際して、引き続き適正な業務執行を行ってください。(橋爪 幸代)	現状通り	がんや難病患者を対象とした全ゲノム解析等を実施することで得られる全ゲノムデータ等を搭載した質の高い情報基盤を構築し、その利活用を促すことにより、新規治療法等の開発、解析結果等の速やかな日常診療への導入、新たな個別化医療の実現のために必要な事業あり、目標の達成に向け、予算の適正な執行を行うこと。	-	現状通り 引き続き適正な執行に努める。
7734	保険局	年収の壁対策コールセンターの設置等	短期アウトカム指標として相談件数などを把握する必要があるのではないか。また、長期アウトカム指標についても応答率だけでなく対応により相談者が必要とする情報を得られたか・満足したかなどを把握して改善に資する必要があるのではないか。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	年収の壁対策コールセンターの設置のために必要な経費であるが、執行率が低調であるため、要因を分析し、適正な執行に務めること。	12	縮減 執行実績を踏まえ、人件費単価の見直しにより、予算額の縮減を行った。また、外部有識者のご指摘も踏まえ、短期アウトカムを新たに設定した。
7737	社会・援護局	生活福祉資金貸付事業オンライン化調査研究	オンライン化の効果検証に際しては、業務負担軽減等の成果を客観的に把握できるよう、可能な範囲で指標の設定を工夫・検討すること。(大谷 恵未)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了 当該事業は終了するが、得られた知見は他事業の指標の検討等にも活用する。
7738	社会・援護局	地域における介護人材確保促進のための伴走支援事業	介護施設では、人材紹介会社に多額の紹介手数料を支払い、介護人材を確保している実態がある。昨今、日本人のみでは、介護人材確保は難しく、外国人人材に頼る必要性が高まっている。しかし、悪質な業者も存在しており、十分な日本語教育、介護実務の実習を行わずに、現場に配属されるケースも多いようである。また、数か月での退職を繰り返す悪質な介護職員も一定数存在すると聞く。介護施設が収受する介護保険収入が、これらの人件費、更には人材紹介料に充当されている点は問題がある。 各自治体自身が置かれた状況やニーズを把握し、施策の立案・実施していくPDCAサイクルを構築していくため、様々な工夫をされているようである。ぜひ当該事業の成果を活用して、地域において介護人材が適正に確保できるようにしていただきたい。(坂井 浩史)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了 当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
7739	社会・援護局	障害者就労支援等における生産活動の効率化に資するICT機器等の導入事業	2024年度においては、希望する事業所が極端に少なかった為、執行率が3.2%と低くなっている。 「本事業について、昨年度から今年度へ事業を継続するにあたり、事業の補助内容に新たに作業現場で用いる工作器具や治具等を追加する事で、昨年度とは異なる切り口からの生産活動の効率化を図っている。」との回答を事務担当者からいただいている。事業者のニーズを汲み取ったより良い事業となるよう改善を続ける必要がある。(坂井 浩史)	事業内容の一部改善	障害者が従事することができる業務範囲の拡大や、従事する作業の効率化を図るために本事業は必要であるが、執行率が低いことから事業内容の見直しを行うなど、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討 いただいた所見を踏まえて、事業内容の見直しや自治体への周知を強化する等の改善を行い、引き続き適正な事業執行に努める。
7740	社会・援護局	就労継続支援A型事業所の経営改善モデル事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	現状通り	直近の生産活動収支が赤字である就労継続支援A型事業所が赤字から黒字へ転換するノウハウを収集し、横展開を図るために必要な事業であるため、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り いただいた所見を踏まえて、引き続き適正な事業執行に努める。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
7741	社会・援護局	農福連携推進モデル事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	現状通り	効果検証を含む事例報告までを一気通貫にしたモデル事業を行い、事例の全国展開をすることで、農福連携の取組を推進するために、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	いただいた所見を踏まえて、引き続き適正な事業執行に努める。
7742	社会・援護局	障害福祉サービス事業所等サポート体制準備事業	2024年度終了の事業であるが、事業を通して得られた知見は、後続事業において利活用を行い、改善を図ること。(井野 麻美)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
7743	社会・援護局	障害福祉分野における小規模事業所の協働化モデル事業	執行率が低調であるため、その要因を分析し改善を図るとともに、実績等を踏まえ適切な予算額を確保すること。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	障害福祉分野における協働化の取組を推進するために必要な事業であるが、執行率が低調であるため、改善を図ること。	130	縮減	いただいた所見を踏まえ、事業内容の見直しや自治体への周知を強化し、適切な予算額を確保した上、事業執行に努める。
7744	老健局	認知症施策推進計画策定支援事業費	執行率が低調である理由を引き続き分析すること。(中益 陽子)	事業内容の一部改善	認知症施策推進計画の策定を推進するため、事業実施自治体数が増加するよう「改善の方向性」に記載している内容に取り組みつつ、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	執行等改善	認知症施策推進計画の策定を推進するため、事業実施自治体数が増加するよう、都道府県・市町村に対して、認知症施策推進計画の策定に向けたセミナー等の開催や相談窓口を設置し、自治体における認知症施策推進計画の策定推進に取り組みつつ、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めていく。
7745	老健局	介護テクノロジー導入・協働化等支援事業	指標設定は基本的に適切だと評価できるが、アウトプット指標について介護事業者数としているところ事業者の規模により裨益する利用者数に差異があることが考えられるため、その点も参考指標として把握するなどの対応を考慮することが望ましい。(大屋 雄裕)	終了予定	事業は2025年度で終了が予定されているが、適切に効果検証を行い、長期アウトカムに掲げる介護人材の確保・定着に繋げていくこと。	-	予定通り終了	本事業で補助した事業所のデータ等を分析し、関連事業等の実施において、事業によって得られた知見を利活用する。
7746	老健局	新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業	本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行うこと。(寺田 麻佑)	終了予定	本事業によって得られた知見を、今後の施策に活用すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
7747	老健局	地域包括支援センター等におけるICT等導入支援事業	執行率が低調である理由の分析を続け、事業内容の改善に引き続き努めること。(中益 陽子)	事業内容の一部改善	執行率が低調に推移していることから、その要因を分析し、真に必要な予算を確保した上で、適切な執行を図ること。	-	年度内に改善を検討	事業内容の改善に関して、市町村への事業周知を行うとともに、地域包括支援センターの職員がICT機器等を効果的に使用するための研修等を補助対象とするなど、効果的に事業実施ができるよう事業内容の見直しを行っているところ。引き続き事業内容の検討に努めてまいりたい。
7748	大臣官房	行政手続のオンライン化の推進支援等業務	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	終了予定	「規制改革実施計画」(令和4年6月7日閣議決定)に基づき、令和7年までに行政手続オンライン化を実施することとされているため、引き続き進捗管理を行い、適正な予算執行に努めること。	-	予定通り終了	引き続き進捗管理を行い、適正な業務執行に努める。
7749	政策統括官	調査票情報等提供手続のデジタル化推進事業	本事業の実施に際しては、計画変更等に伴う執行内容や成果指標との整合性を確保しつつ、事業目的に即したアウトカム指標の多元化と目標設定の適切性を検討すること。(大谷 恵未)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
18695	保険局	出産費用情報提供推進等経費	長期アウトカム指標について利用満足度を設定していることは概ね適切だが、経済的支援の適切さにより接近した客観的指標を設定することが考えられないか、今後検討されたい。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	出産費用等の見える化の効果検証等に必要な経費であるが、長期アウトカムにおいて、客観的指標を設定することが考えられないか、今後検討するとともに、引き続き、実績等を踏まえて必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	年度内に改善を検討	「令和7年度出産及び周知広報業務」の中で周知広報施策のガイドラインを策定し、こういった施策がユーザー層（妊娠出産を考える若年女性）の認知拡大に繋がるか整理する予定。今年度の周知広報施策の実績やガイドラインを踏まえ、客観的指標の設定の検討、必要な予算額の確保と適正な執行に努める。
18725	社会・援護局	医療扶助に係る自治体向けデータ分析支援ツール・マニュアル活用研修会	引き続き適切な運営がなされるよう取り組んで頂きたい。(高久 玲音)	現状通り	PDCAサイクルを踏まえた都道府県による効果的な市町村支援の推進に必要な事業であるため、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること	-	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行を行う。
19592	保険局	健康保険組合連合会交付金交付事業費負担金	必要な事業との認識です。引き続き今後とも適正な予算執行のもと、負担先との協調と緊張関係の両面を保ちながら、実りある事業としてください。(井出 健二郎)	現状通り	健康保険組合連合会が高額レセプトの発生した健康保険組合に対して支援を行う高額医療交付金事業に必要な経費であり、引き続き、実績等を踏まえて、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	健康保険組合連合会が高額レセプトの発生した健康保険組合に対して支援を行う高額医療交付金事業に必要な経費であるため、実績等を踏まえて、必要な予算額の確保及び適正な執行を行う。
19640	医政局	地域の在宅医療の体制整備に向けた調査・連携支援事業	執行率が低調となっている要因を分析し、改善を図ること。事業を通して得られた知見は、類似事業において利活用を行うこと。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	課題を抱える都道府県への伴走支援等を実施し、地域における在宅医療提供体制の充実を図るために必要な事業であるが、執行率が低いことから、事業内容の見直し等により執行率の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	2024年度は事業として初年度の実施であること、そして2025年度は、伴走支援として地域ごとのオーダーメイドで支援策の検討やきめ細やかな助言をするという新たな取組を行うこととしたことから、支援数を絞って慎重に進めることとしていた。そのため、所見のとおり執行率がやや低調になっていたと考える。2026年度は、過年度の実績や参加者へのフォローアップ調査の結果も踏まえ、事業内容の精査をし、執行率の改善を図ってまいりたい。
19648	医政局	医療勤務環境改善マネジメントシステムに基づく医療機関の総合的取組の調査研究及び支援事業	期間限定の事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、後継事業にて利活用を行うこと。また、必要がある場合には予算積算の見直し等を検討すること。(井野 麻美)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
19819	大臣官房	大阪・関西万博におけるUHCに関する情報発信事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	終了予定	大阪・関西万博期間中にUHCに関する情報発信を行う事業であり、当初の予定通りの成果を達成する見込みであるため、令和7年度をもって終了すること。また、本事業で得られた知見は他事業に活かしていけるよう工夫すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
19867	医薬局	電子処方箋の活用・普及の促進事業	執行・アウトカムの実現とも十分とは言えない状況にあるため、令和7年夏に予定されている目標の見直しを受けた改善に取り組まされたい。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	令和7年夏に予定されている目標の見直しを受け、執行・アウトカムの指標の追加や改善を検討すること。	-	執行等改善	電子処方箋に関する新たな目標として、保険制度下における処方箋について、速やかに概ねすべての調剤結果が電子処方箋管理サービスに登録されることを目指すとともに、患者の医療情報を共有するための電子カルテを整備するすべての医療機関への導入を目指すこととした。これに伴い電子カルテや電子カルテ情報共有サービスとの一体的な導入を促進することとしており、都道府県が電子処方箋の環境整備として行う医療機関等への導入費用の助成を補助することにより、都道府県への今後更なる電子処方箋の導入が進むよう取組を進めていく。
19869	医薬局	電子処方箋の機能拡充の促進事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	終了予定	事業は当初の予定通り成果を達成する見込みのため、令和7年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	事業は当初の予定通り成果を達成する見込みのため、終了予定。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
19905	老健局	介護職員処遇改善加算等の取得促進支援事業	事業目的の達成に向けて、効率的な業務遂行を前提とした予算額の確保を行い、適正な執行を行うことが必要であると考えらる。(加藤 達也)	事業内容の一部改善	民間事業者への委託事業については、執行率が低調となっていることから、その要因を分析し、真に必要な予算を精査すること。	10	縮減	執行状況等を踏まえて、積算の見直しを行った。引き続き、適正な執行を努めてまいりたい。
19969	雇用環境・均等局	フリーランスに対する相談支援等の環境整備事業	本事業の実施に際しては、相談支援の中長期的な効果を補足的に把握できる指標の設定可能性について検討すること。(大谷 恵未)	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。また、活動実績が当初見込みを下回った要因及び成果実績が成果目標を下回った要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	0.2	縮減	執行状況等を踏まえ、前年度比で減額した上で要求を行う。また、事業実施に当たっての目安件数である当初見込みと活動実績との相違があることを踏まえ、直近の相談実績を踏まえた相談件数を成果目標とし、成果実績に関しては、所管部局による点検・改善欄に記載している。加えて、相談支援の中長期的な効果を補足的に把握できる指標の設定については、事業内費用と事務負担の均衡からその把握が可能かどうかや、既存の長期アウトカムより中期的な効果の代替把握が可能であると考えられることなども勘案し、検討する。
20428	医薬局	店舗販売業における遠隔管理の検討事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(坂井 浩史)	現状通り	事業の必要性、効率性及び有効性の観点から、特段問題ない。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
20529	社会・援護局	障害福祉分野の介護テクノロジー導入支援事業	長期アウトカムで「介護負担軽減～取組みを推進する」と記載されているが、「取組みを推進する」ことはアウトカムとして馴染まないため、引き続き適切なアウトカムの設定を心がけながら、事業の運用に努められたい。(高久 玲音)	事業内容の一部改善	長期アウトカムの書きぶりがアウトカムに相応しくないため適切なアウトカムの設定を検討すること。	216	縮減	事業の実施状況を踏まえ、必要経費の見直しを行い、次年度予算概算要求額について縮減したところ。引き続き適切なアウトカムの設定を心がけながら事業を実施していく。
20530	社会・援護局	特別支援学校卒業後における生活介護利用モデルの作成事業	引き続き適切な運営がなされるよう取り組んで頂きたい。(高久 玲音)	現状通り	事業の必要性、効率性及び有効性の観点から、特段問題ない。	20	縮減	事業の実施状況等を踏まえ、必要経費の見直しを行い、次年度予算概算要求額について縮減したところ。
20629	医政局	医療安全の更なる向上・物流DXの推進に資する製品DBの構築事業	執行額(累計)が全くなく、事業自体が進捗していないように見受けられるが、事業目的の達成に向け、適切な種出先を確保して、適正な執行を行うことが必要であると考えらる。(加藤 達也)	事業内容の一部改善	製品データベースの構築に向け、諸外国における製品データベースの状況等の調査、有識者による意見等を踏まえた製品データベースに必要な情報・要件等の検討を行うため必要な事業であるが、目標の達成に向け、早期執行を行うこと。	-	年度内に改善を検討	事業目的の達成に向け、早期執行に努める。
20729	社会・援護局	地域福祉推進支援臨時特例交付金	今後の復興状況や各被災世帯の意向によって支給対象となるかどうか変わってくるという点は理解しますが、6市町を対象とした事業について、目標数(市町)を6と設定するだけでは事業の効果が十分に測れているとはいえないため、給付金の支給が対象世帯数に対して著しく低いところがないか等を確認して、低い場合にはその原因が何かを分析することが、必要なのではないでしょうか。事業効果が適切であるかどうかを把握するための指標を設定できないか、検討してください。(橋爪 幸代)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討	適切な支援の提供体制を測るための目標値の設定について検討する。
20877	大臣官房	公費負担医療制度等のオンラインによる資格確認の取組(自治体及び医療機関等への支援)	未執行の事業であり、順調に執行できるよう努力されたい。長期アウトカム指標について定性的なものにならざるを得ないことについては首肯できる一方、制度全体に対する連携可能制度の割合などで量化化することができないか検討されたい。(大屋 雄裕)	現状通り	引き続き自治体、医療機関等において公費負担医療制度等のオンライン化資格確認の整備が進むよう適切な予算執行に努めるとともに、事業を実施していく中で定量的な長期アウトカムを設定できないか検討すること。	-	現状通り	引き続き自治体、医療機関等において公費負担医療制度等のオンライン化資格確認の整備が進むよう適切な予算執行に努める。また、自治体が独自に実施している地方単独医療費助成も多数ある中、対象となり得る制度全体の総数を正確に把握することは困難であるが、事業を実施していく中で、定量的な長期アウトカムを設定できないか検討していく。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
20884	保険局	令和6年能登半島地震に係る医療保険者等への財政支援	緊急的で偶発的な事業ですが、不可欠であったとの認識です。いずれ効果検証が求められることもあろうかと思われます。リスク対応の知見を得たはずですが、今後に生かしていただけると存じます。(井出 健二郎)	終了予定	緊急的な措置であり、その目的を達成したことから、令和6年度をもって終了とする。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
20895	老健局	令和6年能登半島地震に係る介護保険利用料・保険料減免に対する財政支援	本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも活用を行うこと。(寺田 麻佑)	終了予定	本事業によって得られた知見を、今後の施策に活用すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
20908	老健局	介護人材確保・職場環境改善等事業	事業目的の達成に向けて、補助金交付等の実績や介護サービス事業所の実態調査結果を踏まえて、適正な執行を行うことが必要であると考えます。(加藤 達也)	終了予定	本事業は令和6年度報酬改定において講じた介護分野の職員の処遇を改善するための措置を確実に届け、賃上げを実現するとともに、生産性向上・職場環境改善等による更なる賃上げ等を支援することを目的としていることから、事業目的を達成した際は、予定通り終了すること。また、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも活用していくこと。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
20909	老健局	介護予防・地域ささえあいサポート拠点整備モデル事業	執行額が0ということがサポート拠点整備が進んでいないということであるなら、その理由を明確にしたうえで、当該事業の目的を可否を勘案して継続の可否を判断する必要があると考えます。(加藤 達也)	終了予定	年度内に事業が完了できるよう早期執行に努めること。また、当該事業によって得られた知見を、今後類似する事業に活用すること。	-	予定通り終了	事業実施に向けた具体的な検討や調整等に時間を要し、予算を繰り越したため、令和6年度中には執行に至らなかったが、現在、市町村と連携しながらサポート拠点整備を計画的に進めているところである。本事業はモデル的に実施している事業であることから令和7年度で終了する予定であるが、年度内に適切に事業完了できるよう努めるとともに、得られた知見は今後の事業設計に活用していきたい。
20916	医政局	医療施設等経営強化緊急支援事業	事業継続中で実績がまだ得られていないことから、評価が困難であるが、今後の給付件数の実績数や地域の状況を確認しながら目標値を設定し、適切に業務執行が行われるよう努めてください。(橋爪 幸代)	現状通り	地域に必要な医療提供体制を確保するため、医療機関が、物価、賃金等を含めた経営状況の急激な変化に対応できるよう支援するために必要な事業であり、目標の達成に向け、予算の適正な執行を行うこと。	-	年度内に改善を検討	目標の達成に向け、予算の適正な執行に努めてまいる。
20922	医政局	病院歯科整備事業	事業目的の達成に向けて、必要な予算額を確保し、適正な執行を行うことが必要であると考えます。(加藤 達也)	現状通り	被災者への歯科診療を確保するため、歯科医療を提供できる体制を速やかに構築できるよう、必要な病院歯科の整備をするために必要な事業であり、目標の達成に向け、予算の適正な執行を行うこと。	-	現状通り	引き続き適正な執行に努めるとともに、今後の事業の中で生じた課題について、改善を図る。
20923	医政局	災害時歯科保健医療提供体制整備事業	引き続き適切な運営がなされるよう取り組んで頂きたい。(高久 玲音)	現状通り	避難所等で歯科保健医療提供体制を確保するために必要な事業であり、目標の達成に向け、予算の適正な執行を行うこと。	-	現状通り	引き続き適正な執行に努めるとともに、今後の事業の中で生じた課題について、改善を図る。
20968	老健局	令和6年度福祉・介護サービス提供体制緊急整備事業(介護分)	事業目的の達成に向けて、必要な予算額を確保し、適正な執行を行うことが必要であると考えます。(加藤 達也)	終了予定	「仮設住宅における通所・在宅サービスの復興拠点の整備」について、引き続き、石川県をはじめ関係者と連携を図り事業を進めること。また、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の防災・減災対策を検討する際に活用すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
21029	社会・援護局	障害福祉サービス等災害臨時特別補助金	2024年度で終了した事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも活用を行うこと。(高久 玲音)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。

(単位：百万円)

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
21031	社会・援護局	就労選択支援員養成研修等の実施	引き続き適切な運営がなされるよう取り組んで頂きたい。(高久 玲音)	現状通り	事業の必要性、効率性及び有効性の観点から、特段問題ない。	-	現状通り	いただいた所見を踏まえて、引き続き適正な事業執行に努める。
21058	社会・援護局	令和6年度福祉・介護サービス提供体制緊急整備事業(障害分)	本事業は、2024年度に終了した事業ですが、今後、災害等により同様の状況が生じた場合には、本事業で得られた経験を活かして業務を執行してください。(橋爪 幸代)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。